



Kyoto Junior High School Physical Culture Association

令和5年度 京都府中学校体育連盟第2回理事会 第1回理事・専門委員 合同会議

日 時 令和5年5月16日（火）
理事会 13:00～ 合同会議 14:30～
場 所 口丹波勤労者福祉会館

挨 拶

- 1 挨拶（会長）

報告事項

1 京都府中学校体育連盟 (規約・加盟競技基準・組織・活動重点)について	・・・・・・ P 1～7
2 名簿・職務分担について	・・・・・・ P 8～12
3 令和4年度事業報告・会計収支決算報告（理事会のみ） について	・・・・・・ P 13～22
4 令和4年度競技力向上対策事業の報告について	・・・・・・ P 23～24
5 令和5年度事業計画・会計収支予算（理事会のみ）について	・・・・・・ P 25～29
6 令和5年度京都府中体連寄付金について	・・・・・・ P 30～32
7 令和5年度パワフル京都 中・高校生強化支援事業について	・・・・・・ P 33～39
8 令和5年度第76回京都府中学校総合体育大会について (1)大会開催基準要項について	・・・・・・ P 40～46
(2)「京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」 「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」 「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」	・・・・・・別記・別冊
(3)令和5年度京都府中学校総合体育大会における地域スポーツ 団体等（地域クラブ活動）の参加資格の特例について	・・・・・・ P 47～48
(4)共催後援申請・挨拶依頼について	・・・・・・ P 49～50
(5)災害等緊急対応について	・・・・・・ P 51～53
(6)気象警報発令時の対応について	・・・・・・ P 54
(7)落雷事故防止について	・・・・・・ P 55
(8)安全対策の徹底について（熱中症の防止等）	・・・・・・ P 56～58
(9)大会におけるマナーについて	・・・・・・ P 59
(10)個人情報（保護方針・取り扱い）について	・・・・・・ P 60～63
(11)写真業者撮影許可要項・写真撮影・販売業者運用細則 について	・・・・・・ P 64～65
(12)撮影・取材申請許可について	・・・・・・ P 66～67
(13)外部指導者（コーチ）について	・・・・・・ P 68～69
(14)外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）について	・・・・・・ P 70～72

案 件

1 専門部会について

(1)専門部調査用紙（地域スポーツ団体等の参加について）	・ ・ ・ ・ P 73～74
(2)専門部長・委員長の選出・ブロック別参加校（数）	・ ・ ・ ・ P 75～76
(3)大会運営打合せ及び確認	
・プログラム表紙について	・ ・ ・ ・ P 77
・要項作成について	・ ・ ・ ・ P 78～80
・賞状・依頼状・近畿大会参加章等について（令和4年度）	・ ・ ・ ・ P 81

その他の

(1)令和5年度京都府・近畿・全国大会の日程・会場等について	・ ・ ・ ・ P 80～85
(2)令和5年度近畿中学校総合体育大会競技細則	・ ・ ・ ・ P 86～92
(3)令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会について	・ ・ ・ ・ P 93～94
(4)令和5年度以降の会場申し合わせ事項について	・ ・ ・ ・ P 95～96
(5)過年齢生徒の大会参加届について	・ ・ ・ ・ P 97
(6)大塚製薬協賛OS-1の提供について	・ ・ ・ ・ 別紙

＜今後の会議予定＞

・近畿中学校体育連盟 第2回理事会、第1回専門部総会 5月26日（金）
　　大阪・アヴィーナ大阪

・京都府中学校体育連盟 第3回理事会 第1回理事・専門委員長合同会議
　　6月23日（金）ルビノ京都堀川
　　理事会 13:00～
　　合同会議 14:30～

※斜体字は第1回理事会で承認済みのため、合同会議のみで報告・提案します。

京都府中学校体育連盟

Kyoto Junior High School Physical Culture Association



令和 5 年度

京都府中学校体育連盟第 2 回理事会
第 1 回理事・ブロック専門委員合同会議

会 議 資 料



Kyoto Junior High School Physical Culture Association

令和 5 年 5 月 16 日(火) 理 事 会 13:00~
合 同 会 議 14:30~

京都府中学校体育連盟

京都府中学校体育連盟規約

第1章 名称及び事務局

第1条 本連盟は京都府中学校体育連盟と称する。

第2条 本連盟は事務局を京都府教育庁指導部保健体育課内に置く。

第2章 目的及び事業

第3条 本連盟は京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。

第4条 本連盟は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

第3章 組織

第5条 本連盟は京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する。

2 中学校とは学校教育法第1条に定められているものをいう。

3 単位体育連盟を次の5ブロックに区別する。

- (1) 京都市
- (2) 山城（宇治、城久、乙訓、綾喜、相楽）
- (3) 口丹波（亀岡、南丹・船井）
- (4) 中丹（綾部、福知山、舞鶴）
- (5) 丹後（与謝、京丹後）

第4章 役員

第6条 本連盟は次の役員を置く。

会長	1名	副会長	5名	理事長	1名	副理事長	若干名
常任理事	若干名	理事	若干名	専門部長	若干名	専門委員長	若干名
専門委員	若干名	顧問	若干名	監査	若干名	事務局	若干名

第7条 役員の任期は1年とし、兼任は妨げない。

2 役員の任期は、毎年第1回理事会開催日に始まり、翌年の第1回理事会開催日に終わるものとする。

ただし、専門部長の任期については、委嘱日から次年度専門部長を委嘱する前日までとする。専門委員長の任期については、専門委員（各ブロック専門委員長）の互選により決定した日から、次年度専門委員長が決定する前日までとする。

3 会長の退職・異動等に伴い会長に欠員が生じた場合は、代理を置き、その業務を代行することができる。ただし、代理は副会長より互選する。

4 会長代理の任期は前任者の残任期間とする。ただし、任期が満了しても次期役員の就任までその業務を行う。

第5章 選出方法

第8条 役員は次の方法によって決定する。

- (1) 会長 各ブロック会長の互選により選出し、理事会で承認を得る。
- (2) 副会長 各ブロック会長の互選により選出し、理事会で承認を得る。
- (3) 理事長 理事の互選による。
- (4) 副理事長 理事の互選による。
- (5) 常任理事 理事会にてブロックを考慮し互選する。
- (6) 理事 加盟各連盟より1名推薦する。但し、京都市は若干名とする。
- (7) 専門部長 当該専門部から推薦された者とし、会長がこれを委嘱する。
- (8) 専門委員長 専門委員の互選による。
- (9) 専門委員 加盟各ブロック連盟より選出する。
- (10) 顧問 理事会の推挙により会長が委嘱する。
- (11) 監査 理事会において選出する。

第6章 任 務

第9条 役員の任務は次の通りとする。

- (1) 会長 本連盟を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長 会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 理事長 理事会、常任理事会を運営する。
- (4) 副理事長 理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (5) 常任理事 常任理事会を構成し、理事会を統轄する。
- (6) 理事 理事会を構成し、議案を審議し執行する。
- (7) 専門部長 当該専門部を代表し、会務を統轄する。
- (8) 専門委員長 専門委員をまとめ、専門委員会を運営する。
- (9) 専門委員 各専門部の研究・競技会の企画運営等専門種目の立場から本連盟の進展に協力する。
- (10) 顧問 重要事項について会長の諮問に応ずる。
- (11) 監査 会計を監査する。

第7章 会 議

(理事・専門委員会)

第10条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事、理事、専門委員長、専門委員で構成する。各種目に関する運営上の諸問題を討議し、事業の成果と高揚を期するものとする。

(理事会)

第11条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事、理事で構成する。次の事項を審議し、決定する。

- (1) 規約改正に関すること。
- (2) 予算・決算に関すること。
- (3) 役員選出に関すること。
- (4) 事業に関すること。
- (5) 他団体との連携に関すること。
- (6) その他、本連盟の目的達成に必要なこと。

(常任理事会)

第12条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事で構成する。各会議に提出する議案を審議し、会務を処理する。

(専門委員会)

第13条 専門委員長、専門委員で構成する。各種目の企画運営に関する事項を協議し、処理する。大会期間中はその種目の運営にあたる。

第14条 会議はすべて会長が召集する。

第8章 会 計

第15条 本連盟の経費は分担金・助成金・その他の収入をもってこれにあてる。

第16条 本連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

第17条 本連盟の経費の予算、決算は理事会の決議を経るものとする。

第9章 事務局

第18条 本連盟は、会務処理のため事務局を設ける。

第19条 事務局に事務局員を置き会長がこれを委嘱する。

第20条 事務局の運営に関する規定は別に定める。

第10章 特別委員会

第21条 本連盟は必要に応じて、特別委員会を設置することができる。

(全国中学校体育大会における準備委員会、また、その他別組織設立における準備委員会等)

附 則

- 1 本連盟の分担金は生徒一人あたり100円とする。
- 2 本連盟は大会運営のため次の各専門部をおく。
軟式野球部・ソフトボール部・バレーボール部・バスケットボール部・サッカー部・テニス部
卓球部・陸上競技部・水泳競技部・ソフトテニス部・バドミントン部・ホッケー部・スキーパーク
ラグビーフットボール部・ハンドボール部・体操部・柔道部・剣道部・相撲部・スケート部
- 3 本連盟主催の各種体育競技会には各単位連盟の加盟校でないと参加できないものとする。
- 4 本連盟の規約の改正は理事会の決議を経るものとする。
- 5 本連盟は近畿中学校体育連盟に加入する。
- 6 本連盟は公益財団法人日本中学校体育連盟に加入する。
- 7 本連盟は公益財団法人京都府体育協会（現京都府スポーツ協会）に加入する。
- 8 本連盟規約は昭和29年4月1日より施行する。
昭和61年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成4年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成7年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成10年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成14年5月7日に改正、その日より効力を発する。
平成16年5月6日に改正、その日より効力を発する。
平成17年5月6日に改正、その日より効力を発する。
平成23年5月2日に改正、その日より効力を発する。
平成26年5月2日に改正、その日より効力を発する。
令和3年2月26日に改正、その日より効力を発する。
令和4年2月25日に改正、その日より効力を発する。

事務局運営規定

- 第1条 この規定は、京都府中学校体育連盟規約第20条に基づき、事務局の運営について定める。
- 第2条 本連盟事務局は、京都府教育庁指導部保健体育課内に置く。
- 第3条 事務局員の構成は、次のとおりとする。
- (1) 事務局長…事務局長は原則として事務局主事がこれに当たる。
- (2) その他…事務局員は必要に応じ増員することができる。
- 第4条 事務局は、下記のとおり庶務及び会計に関する事項を処理する。
- (1) 庶務
- ア 文書の立案、印刷、発送、授受、整理、保管に関する事項
- (ア) 主管行事の開催通知、並びに役員等委嘱、派遣依頼
- (イ) 必要資料の提出依頼、並びに整理資料の還元
- イ 諸会議録の作成、保管に関する事項
- ウ 各専門部事業に関する一連の事務処理
- エ 関係組織・機関との連絡調整に関する事項
- オ その他本連盟に関する事項
- (2) 会計
- ア 加盟各校分担金の収集に関する事項
- イ 予算に基づく各専門部等への金銭の出納に関する事項
- ウ 出納簿の整理、保管に関する事項
- エ 会計報告
- オ その他本連盟会計に関する事項

附 則

本規定の改正は、本連盟規約に準ずる。

この規定は平成7年4月1日より施行する。

この規定は平成23年5月2日に改正、その日より効力を発する。

正副会長選出・任期に関する内規

京都府中学校体育連盟

- 1 会長の選出については、京都市ブロックと京都府（山城・丹波・中丹・丹後）ブロックの交互で選出し、その期間は2年を原則とする。
- 2 会長ブロックからも副会長を出すことが出来る。また、必要に応じて増員することができる。

正副理事長選出に関する内規

京都府中学校体育連盟

- 1 理事長ブロックから副理事長を出すことができる。

京都府中学校体育連盟加盟競技基準要項

1 目的

- (1) 本連盟は京都府中学校の単位体育連盟(5ブロック)の加盟連盟をもって組織し、京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。
- (2) 京都府中学校体育連盟附則2に定められた専門部について、新規加盟競技の要望が出された場合の審査に必要な事項を定める。

2 加盟競技基準

- (1) 競技種目に係る諸活動は、中学校における学校教育活動の一貫であり、各学校に部活動として設置された、日常的な活動であること。
- (2) 5ブロック中体連の内、3ブロック以上で、ブロック中体連主催のブロック大会が実施されていること。
- (3) 競技別専門部会を開催するために、必要な競技別専門部が各ブロック毎に組織することができること。
- (4) 京都府の大会がすでに開催されており、その開催において競技団体の同意が得られていること。また、組織や大会実績があると認められていること。

〈審査基準〉

※ 上記事項に照らして本連盟理事会で、加盟競技について審査決定する。

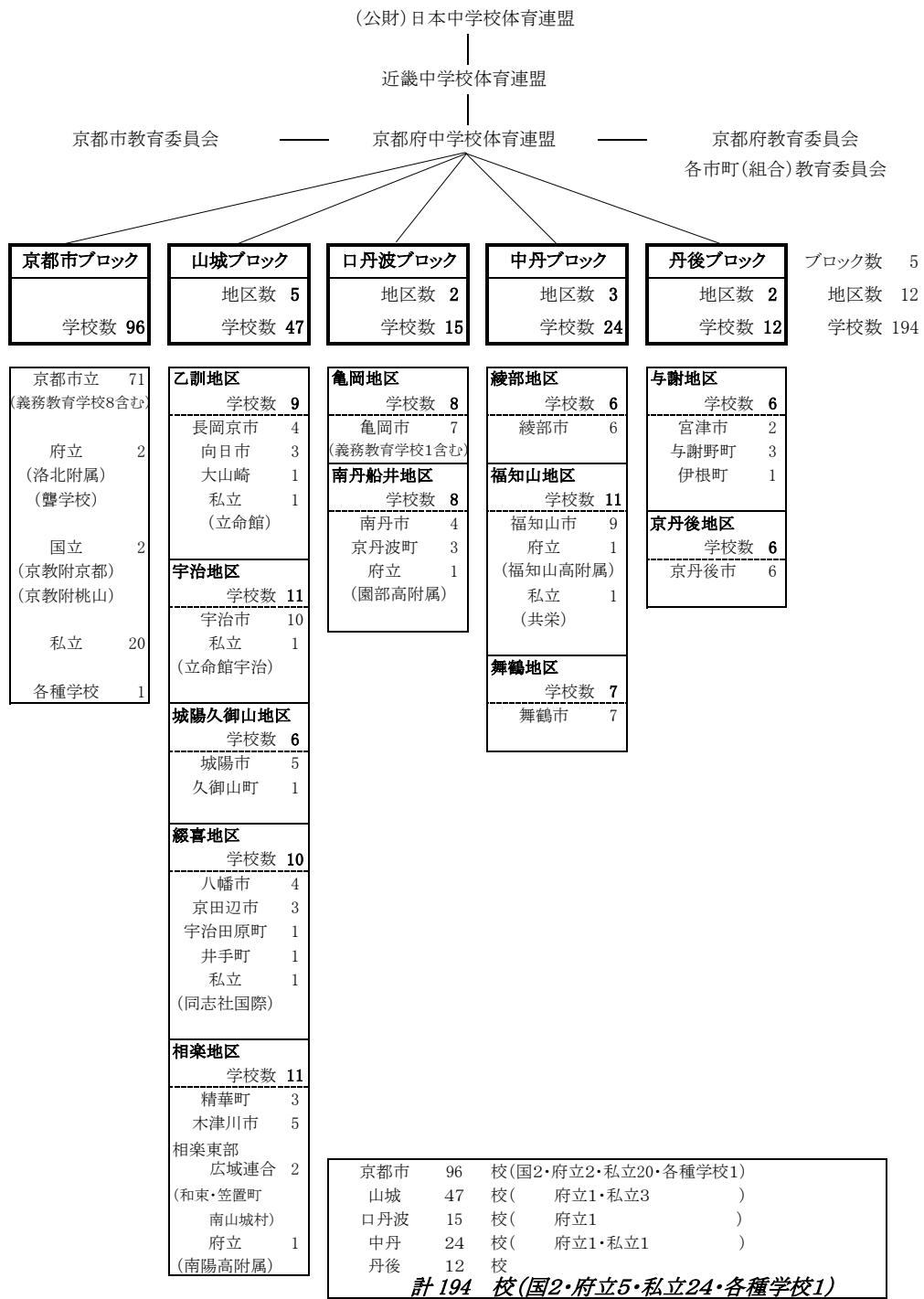
- ① 加盟競技基準の全てを満たす場合は、加盟競技とする。**ただし、加盟競技基準の全てを満たしていない場合でも、日本中体連、近畿中体連に加盟し、(4)を満たす場合は、加盟競技とする。**
- ② 加盟競技基準を3項目満たす場合は、大会実施に際しては後援する。
- ③ 加盟競技基準を十分に満たすことのできない場合も本連盟の活動趣旨を考慮して、育成のために支援する。

3 新規加盟競技の申請・審査について

- (1) 各ブロック中体連会長に申請し、ブロック中体連会長が必要競技と判断した場合、府中体連会長に申請する。府理事会で審査する。
- (2) 本連盟会長が必要競技と判断した場合、府理事会で審査する。

4 この要項は、平成28年4月1日から施行する。

令和5年度 京都府中学校体育連盟組織図



※日本中体連報告…加盟校 193 校とする(各種学校除く)

- ※ 京都朝鮮中級学校(各種学校)は京都市に特別加入
- ※ H25高龍中と久美浜中が統合(久美浜中)
- ※ H25京都市立洛風中・洛友中が加盟(部員0)
- ※ H25府立聾学校が加盟
- ※ H26橋立中と日置中が統合(橋立中)
- ※ H26伊根中と本庄中が統合(伊根中)
- ※ H26宇川中と間人中が統合(丹後中)
- ※ H27立命館中が京都市より乙訓へ移転のため加盟変更
- ※ H27福知山高附属中が新設加盟
- ※ H27網野中と橋立中が再配置(網野中)
- ※ H28私立一燈園中は退会していたが、再加盟
- ※ H29養老中と橋立中が統合(橋立中)
- ※ H30南陽高附属が新設加盟
- ※ R元華頂女子中が募集停止にともない退会
- ※ R2京都市立周山中が廃止退会
- ※ R2京都市立京都北小中が新設加盟
- ※ R3京都市立高雄中が廃止退会(京都市立双ヶ丘中へ統合)
- ※ R4亀岡市立別院中学校が閉校による廃止退会(南桑中へ統合)

令和5年度 京都府中学校体育連盟「活動の重点」

1 目的

本連盟は、京都府中学校体育連盟と称し、京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。この目的を達成するために、次の5つの事業を行う。

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

また、本連盟は府下各ブロック中学校体育連盟により組織され、各種目の専門部を置く。（詳しくは、規約・役員名簿等を参照）

2 活動の重点

(1) 学校教育活動の一環としての運動部活動の充実について

- ア 生涯スポーツ時代における運動部活動の基本的意義を理解し、学習指導要領に位置づけられた運動部活動をより適切に実施できるように、関係諸機関に働きかける。
- イ 体罰の根絶を宣言し、適切な指導ができるよう働きかける。
- ウ 「京都府スポーツ推進計画」（平成31年3月中間年改訂策定）に基づき、運動部活動の更なる活性化を図る。
- エ 中学生の運動実施状況、特に女子の運動離れについて検証し、対策を検討する。
- オ 指導者の世代交代や未経験顧問を中心に、充実した研修会を開催する。

(2) 各種競技会を安全かつ円滑に行う

- ア 大会の望ましい運営を常に模索し、質の高い大会を目指す。
- イ 大会開催時の安全・衛生管理・競技運営の工夫の徹底を図る。
- ウ 大会に関する事務手続きを円滑化し、スムーズな運営を心がける。
- エ 参加者の個人情報の取り扱いには十分配慮する。
- オ 外部指導者・引率者の特例・複数校合同チーム等の適正な運用を図る。
- カ 各種感染症対策を徹底して行い、安心・安全な大会運営を図る。

(3) 競技力・マナーの向上を目指す

- ア 高い目標に向けたスポーツ活動の一層の充実を図る。
- イ 中学生らしくさわやかに競技し、応援できる態度の育成を図る。
- ウ 指導者の育成、資質（暴言・暴力の根絶等）・専門性の向上を図る。
- エ 学校だけではなく、地域や社会体育との密なる連携を進める。

(4) 財政基盤の確立について

- ア 適正な予算配分・支出、会計処理に努める。
- イ 運営資金が目的に照らし合わせた支出になっているかを常に検証する。
- ウ 生徒数に左右されない、安定した財政基盤の確立を目指す。

(5) 広報活動の充実について

- ア 多くの方に本府の中学生の活躍を知ってもらい、元気・勇気・希望を与えるような情報を発信する。
- イ 新聞社をはじめ、マスメディアを効果的に活用する。（自分の名前や写真が掲載されることで自信につながる等）
- ウ ホームページの効果的な活用に努める。（大会結果のみならず、さまざまな情報等を提供していく。）
- エ 氏名等の間違いがないよう、点検作業を徹底する。

令和5年度 京都府中学校体育連盟役員名簿

役 職	氏 名	ブロック	地区	勤務校	〒番号	勤 務 校 住 所	電 話	F A X
会 長	☆ 野川 晋司	京都市	京都市	桂	615-8226	西京区上桂森上町26	075-392-7200	392-7201
副 会 長	☆ 山下 信之	山城	綴喜	男山第三	614-8372	八幡市男山笛谷3番地	075-982-8555	982-8583
	☆ 川口 研一	丹波	亀岡	詳徳	621-0821	亀岡市篠町柏原中又7	0771-23-9393	23-9379
	☆ 松林 周一郎	中丹	舞鶴	白糸	625-0036	舞鶴市字浜840番地	0773-62-3563	62-3564
	☆ 井上 達夫	丹後	与謝	橋立	629-2262	与謝郡与謝野町字岩滝2330	0772-46-3525	46-4725
	☆ 片岡 真澄	京都市	京都市	八条	601-8461	南区唐橋門脇長35	075-681-5264	681-5265
理 事 長	☆ 岸本 卓也	京都市	京都市	洛北	606-0021	左京区岩倉忠在地町823	075-721-7445	721-7487
副理事長	☆ 北村 真也	山城	宇治	西宇治	611-0043	宇治市伊勢田町南山21-1	0774-39-9166	39-9167
	☆ 松本 貞治	丹波	亀岡	大成	621-0011	亀岡市大井町土田1丁目5-7	0771-24-6858	24-9058
	☆ 相見貴志	中丹	綾部	綾部	623-0053	綾部市宮代町明知7番地	0773-42-0292	43-0994
	☆ 木下 亮	丹後	京丹後	大宮	629-2312	京丹後市大宮町口大野216	0772-64-2201	64-2210
	☆ 中村 利之	京都市	京都市	下京	600-8302	下京区楊梅通新町東入蛭子町120-1	075-371-2100	371-2167
理 事	安田 真望	山城	乙訓	長岡	617-0824	長岡京市天神4丁目5-1	075-951-1171	951-8427
	井寄 聖	山城	城久	北城陽	610-0101	城陽市平川長筈33	0774-55-1009	55-4649
	平館 一馬	山城	綴喜	田辺	610-0332	京田辺市興戸北鉢立21	0774-62-0021	62-5099
	西川 寿	山城	相楽	精華西	619-0237	相楽郡精華町光台9丁目1-1	0774-95-3700	95-3800
	風間 拓也	丹波	南船	美山	601-0755	南丹市美山町静原桧野10-1	0771-75-0027	75-0109
	土田 真司	中丹	福知山	南陵	620-0944	福知山市字天田(南岡)190	0773-22-3221	24-2613
	山内 薫	中丹	舞鶴	白糸	625-0036	舞鶴市字浜840	0773-62-3563	62-3564
	原田 鉄兵	丹後	与謝	橋立	629-2262	与謝郡与謝野町字岩滝2330	0772-46-3525	46-4725
	大崎 浩	京都市	京都市	桃山	612-0055	伏見区桃山水野左近東町19	075-611-0268	611-0269
	栗林 洋平	京都市	京都市	春日丘	602-8155	伏見区日野谷寺町50	075-571-4969	571-4970
	増田 翔太	京都市	京都市	二条	601-1406	上京区竹屋町通千本東入主税町911	075-821-1196	821-1197
	神谷 京子	京都市	京都市	桂	615-8226	西京区上桂森上町26	075-392-7200	392-7201
	片山 典子	京都市	京都市	藤森	612-0031	伏見区深草池ノ内町55	075-641-5227	641-5228
庶 务	★ 松本 貞治	丹波	亀岡	大成	621-0011	亀岡市大井町土田1丁目5-7	0771-24-6858	24-9058
会 計	★ 西川 寿	山城	相楽	精華西	619-0237	相楽郡精華町光台9丁目1-1	0774-95-3700	95-3800
研 究	★ 相見貴志	中丹	綾部	綾部	623-0053	綾部市宮代町明知7番地	0773-42-0292	43-0994
競 技 力	★ 木下 亮	丹後	京丹後	大宮	629-2312	京丹後市大宮町口大野216	0772-64-2201	64-2210
報 告 書	★ 大崎 浩	京都市	京都市	桃山	612-0055	伏見区桃山水野左近東町19	075-611-0268	611-0269
事務局長	浅野 勇人	府教育庁指導部保健体育課内		602-8570	上京区下立壳通新町西入敷ノ内町		075-414-5862	414-5863
監 査	實川 明彦	山城	乙訓	寺戸	617-0001	向日市寺戸町蔵ノ町1	075-934-5311	934-5311
	小林 鉄男	京都市	京都市	洛西	615-8226	西京区大原野西境谷町二丁目8	075-331-6131	331-6159

☆は常任理事 ★は重複

日本中体連	評議員	野川 晋司	京都府中学校体育連盟会長
近畿中体連	副会長	野川 晋司	京都府中学校体育連盟会長
	副理事長	岸本 卓也	京都府中学校体育連盟理事長
	監事	山下 信之	京都府中学校体育連盟副会長
	理事	北村 真也	京都府中学校体育連盟副理事長
	理事	橋本 剛太	京都市教育委員会体育健康教育室指導主事
	理事	貫井 みさき	京都府教育庁指導部保健体育課指導主事
	理事・府県事務局	浅野 勇人	京都府中学校体育連盟事務局長

令和5年度 京都府中学校体育連盟職務分担表

役職	氏名	役職	氏名	内容
総務				
会長	野川 晋司	理事長	岸本 卓也	○常任理事会を構成
副会長	山下 信之	副理事長	北村 真也	○理事会運営方針作成・必要書類作成
副会長	川口 研一	副理事長	松本 貞治	○理事会等の案内・議事録の整理
副会長	松林 周一郎	副理事長	相見 貴志	○近畿・日本中体連・府スポーツ協会との連携 (会議出席書類の作成・報告)
副会長	井上 達夫	副理事長	木下 亮	○予算・決算(府・市教委、府スポーツ協会への補助金申請・報告)
副会長	片岡 真澄	副理事長 庶務 会計 事務局長	中村 利之 松本 貞治 西川 寿 浅野 勇人	○近畿・全国大会出場選手名簿作成・結果報告 ○京都新聞社等への後援申請・報告 ○中・高体連連携 ○令和5年度(公財)日本中体連研究大会京都大会に向けた取組
調査(研究)委員会				
副会長	山下 信之	委員長	北村 真也	○京都府中体連加盟校、運動部活動状況調査
副会長	松林 周一郎	委員 委員 委員 委員 委員 委員 事務局長	中村 利之 安田 真望 風間 拓也 土田 真司 原田 鉄兵 浅野 勇人	○専門外部活動顧問の指導改善に向けた取組
競技力向上委員会				
副会長	井上 達夫	委員長	木下 亮	○競技力対策本部事業(中学生強化練習等支援事業) のとりまとめ(申請・報告書点検等)
副会長	川口 研一	委員 委員 委員 委員 委員 委員 事務局長	栗林 洋平 中村 利之 松本 貞治 山内 薫 井寄 聖 浅野 勇人	
報告書作成委員会				
副会長	片岡 真澄	委員長	岸本 卓也	○令和5年度京都府中体連事業報告書作成
副会長	山下 信之	委員 委員 委員 委員 委員 委員 事務局長	中村 利之 大崎 浩 神谷 京子 片山 典子 増田 翔太 栗林 洋平 浅野 勇人	○事業、府、近畿、全国大会の記録収集
令和5年度 第76回京都府中学校 総合体育大会		会長以下全理事及び各 種目専門委員長、種目 責任者		○大会の企画・運営・記録整理及び報告
会計監査		實川 明彦(寺戸) 小林 鉄男(洛西)		○会計監査

令和5年度京都府中学校体育連盟理事会役員名簿

役職／ブロック	京都府ブロック	学校名	山城ブロック	学校名	地区	口丹波ブロック	学校名	地区	中丹ブロック	学校名	地区	丹後ブロック	学校名	地区
会長	野川晋司	桂												
副会長	片岡真澄	八条☆	山下信之	男山三綴喜	川口研一	詳徳	亀岡	松林周一郎	白糸	舞鶴	井上達夫	橋立	与謝	
理事長	岸本卓也	洛北												
副理事長	中村利之	下京○	北村眞也	西宇治	松本貞治	大成	亀岡	相見貴志	綾部	木下亮	大宮	京丹後		
理事	大崎浩	桃山	安田真望	長岡	乙訓	風間拓也	美山	南船	土田真司	南陵	福知山	原田鉄兵	橋立	与謝
	神谷京子	桂	井唄聖	北城陽	城久				山内薰	白糸	舞鶴			
	片山典子	藤森	平館一馬	田辺綴喜										
	栗林洋平	春日丘	西川寿	精華西	相樂									
	増田翔太	二条												
地区中体連会長	小林鉄男(監査)	洛西	實川明彦(監査)	寺戸	乙訓	明田忠弘	美山	南船	奥澤嘉久	何北	綾部	藤原英一	丹後	京丹後

☆は筆頭副会長、○は筆頭副理事長

令和5年度京都府各ブロック中体連役員・専門委員長名簿

役職 / ブロック	京都市ブロック	学校名	山城ブロック	学校名	地区	口丹波ブロック	学校名	地区	中丹ブロック	学校名	地区	丹後ブロック	学校名	地区	
会長	◎ 野川 晋司	桂	山下 信之	男山 三綴 喜	川口 研一詳	徳亀	岡	松林 周一郎	白糸	舞鶴	井上 達夫	橘	立	与謝	
副会長	片岡 真澄	八条	吉田 真人	男山 東綴 喜	明田 忠弘	美	山南 船	市田 嘉久	博	江北	福知山	藤原 英一	丹	後京丹後	
理事長	○ 岸本 卓也	洛	北村 眞也	西宇治宇治	松本 貞治	成	亀	相見貴志	綾	部	綾	木下	亮大	宮京丹後	
副理事長	中村 利之	下京	西川 寿	精華西相樂				士田 真司	南白	陵	福知山	原田 鉄兵	橘	立	與謝
庶務	大崎 浩	桃山	坂井 一行	東城陽城	久	聖	亀	岡	栗林 明里	上	林綾	部	野村 幸佑	官峰	津京丹後
会計	神谷 京子	片山	桂森	鹿野恭平	長岡三乙	訓	野村 真司	東	輝亀	岡	野村 幸雄	小室	幸治	官峰	津京丹後
軟式野球	三浦 輝嗣	京都京北小	中野喬介	立命館	乙	訓	廣田剛史園	部	南船	南	野村 幸久	宏彰	久美浜	京丹後	
ソフトボール	尾上 翔太郎	西京極	武永学	東城陽城	久	力身	茜衣大	成	亀	岡	光枝祐人	和	杉康郎	宮津	与謝
バレーボール	辻 泰之	七条	中田彩香	西ノ岡乙	訓	大山見司	亀	岡	亀	岡	尾崎史歩	青	葉舞鶴	永井健人	久美浜京丹後
バスケットボール	四方亮宏	花山	関和也	楳島宇治	松嶺	宰南	桑亀	岡	河野仁哉	白	糸舞鶴	綾	倉橋暎八	輝江	陽与謝
ソフトテニス	上田童次	二条	村上千絃	黄繩宇治	九笙健太郎	詳	徳亀	岡	増田みづき	綾	部	綾	大銅健治	網野	京丹後
卓球	石村浩一	北野	野口啓吾	西城陽城	久	廣田陽人	電	岡	亀	岡	山口誉之	大江	福知山	井上恵太	加悦与謝
水泳競技	小西太二	大淀	小杉真之	立命館	乙	訓									
陸上競走	安川達彦	北大枝	石原直明	久御山城	久	石橋佑介	大成	亀	山内	亀	山口	芝	陽一	久美浜	京丹後
柔道	中村利之下	京今尾	義城	陽城	久	久保正典	和	知南	船	森下幸一	城	北舞鶴			
剣道	高橋正次	嵯峨	山中洋亮	木津相樂	上久	保聖亀	岡	亀	大槻	武史青	葉舞鶴				
相撲	水主川祐平	大原野													
サッカー	中野健司	洛南	三木一生	東宇治宇治	治	吉村太一大	成	亀	三嶋友也	成	和福	知山	小室秀弥	橘立	与謝
ハンドボール	濱野真成	桂川	後藤裕一大	住綾喜	野村真司	東	輝亀	岡	船	津田弘司	加佐	鶴			
バドミントン	北風卓郎	洛星	岡本雄貴	田辺綾喜	近藤美句	和	知南	船							
体操競技	竹野理四	条	太田滋勝	山乙	訓	國府寿美子	亀	岡							
ラグビーフットボール	近藤直	修学院	田川穂高	長岡二乙	訓	柴田康弘	亀	岡							
テニス	中村拓	ノートルダム女学院													
ホッケー	小倉史大	谷	平林拓也	立命館	乙	訓	谷健人	瑞穂	南	船					
スキ	矢野美歩	凌風	小山田文子	立命館	乙	訓									
強化・研究	栗林洋平	春日丘二条	増田翔太												
ワンダーフォード	中坊千穂	神川													

※斜体は昨年度の役員を掲載しています

令和5年度京都府各地区中体連役員・専門委員長名簿

役職／地区	京都市市 京都市市	山 城			口丹波			中 丹			丹 後		
		乙訓	宇治	城久	綴喜	相楽	亀岡	南丹·船井	淡部	福知山	舞鶴	与謝	
会 長	野川 晋司 桂	實川 明彦 寺 戸 武田 義博	木 幡 中 村 聰	南城陽 山 下 信 之	男山三 太田 智 之	泉 川 口 研一 謙	明 田 忠 弘	美 山 奥澤 嘉 久	北 市 田 博 大 江	松 林 闇 一 郎 白 糸	井 上 達 夫 橋 立 藤 原 英 一	丹 後	
副 会 長	片岡 真澄 八 条	上田 良一 勝 山 斎藤 英司	黄 繁 竹 内 正浩	久御山 吉 田 真 人	男山東 塩 見 鎌 典	山 城 白 方 淳 史	龟 沢 須 八	河 井 真 代	大 江 倉 田 博 之	若 浦 田 中 章 二	栗 田 伊 東 秀 光	網 野	
理 事 長	岸本 卓也 洛 北 安 田	真 望 長 岡	北 村 真 也	西 宇 治 聖	北 城 陽 平 館 一 馬	田 边 西 川 寿 精 華 西	智 子 亀 魔	風 間 拓 也	美 山 相 見 貴 志	緩 部 土 田 真 司 南 陵 山 内	薰 白 糸 原 田 銀 兵	橋 立 木 下	亮 大 宮
副 理 事 長	中 村 利 之 下 京	鹿野 洋	恭 平 長 岡 三	坂 井 一 行 東 城 陽	木 幡 石 原 直 明	久 御 山 日 下 道 太 郎	大 住 三 谷 武 史	泉 川 村 上 真 生 謙 德	平 井 洋 司 八 木	八 木	晃 平 青 葉 野 村 幸 佑	官 津 小 室 雄 治 峰 山	
庶 務 務	大 嶺 浩 桃 山 田 川	穂 高 長 岡 二	株 田 裕 大	木 幡 石 原 直 明	久 御 山 日 下 道 太 郎	大 住 三 谷 武 史	泉 川 村 上 真 生 謙 德	平 井 洋 司 八 木	八 木	土 田 真 司 南 陵	野 村 幸 佑	官 津 小 室 雄 治 峰 山	
会 計 片 山	神 谷 京 子 桂 森	荒 木 宣	勝 山 中 森 亂 人	東 宇 治 鈴 木 そ の 城	陽 伊 達 祐 二	泉 川 村 上 真 生 謙 德	平 井 洋 司 八 木	八 木	八 木	高 松	誠 緩 部	航 太 南 陵	雄 治 峰 山
軟 式 野 球	三 浦 輝 則 京 都	中 野 真 介	立 翁 館 西 尼 直	樹 西 小 倉 立 花 龍	馬 城 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格
ソ フ ト ボ ー ル 尾 上 翔 太 郎	西 京 橋 佐 子 京 北 小	伊 藤 亜 佐 子	勝 山 下 純 平	東 宇 治 武 永	學 士 東 城 陽	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格
バ レ イ ボ ー ル 辻 泰 七 京 北	中 田 彩 香 京 北	西 野 順 也	西 尼 直	樹 西 小 倉 立 花 龍	馬 城 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格	東 城 陽 古 川 陽 田 田 边 野 々 村 格
バ ス ケ ッ ツ ボ ー ル 四 方	亮 宏 花 山	山 辻 野 孝 輔	山 辻 野 開 和	裕 桜 黃	黒 田 淳 平	城 陽 仁 科	貴 之 男 山 富 永	孝 輔 精 華 金 田	智 彥 田 八 木	四 方	一 濶 部	正 則 豊 里 西 野	健 久 美 淳
ソ フ ト テ ニ ス 上 田 童 次	二 条 西 山	陽 生 長 岡 二 村 上	千 純 黄	黒 田 淳 平	城 陽 前 田	拓 故 吳 ヶ 丘 鮎 島	裕 志 精 華 西 森 惠 美 子	增 田 み づ き	新 田 み づ き	新 田 み づ き	新 田 み づ き	新 田 み づ き	新 田 み づ き
卓 球	石 村 浩 一 北 野 太 二	北 野 太 二 大 淀 小 杉	大 校 本 達 彦 真 之	立 命 館	寺 田 龍 也	寺 田 前 田 浩 太 郎	廣 野 野 口 启 吾	西 城 陽 萬 谷 吉 純	水 良 紀	渕 伸 野	嶋 成 義	倉 暁 八 獅	健 治 網 野
水 泳	競 技	安 川 達 彦 北 野 太 二	北 野 太 二 大 淀 小 杉	大 校 本 達 彦 真 之	立 命 館	寺 田 龍 也	寺 田 前 田 浩 太 郎	廣 野 野 口 启 吾	西 城 陽 萬 谷 吉 純	水 良 紀	渕 伸 野	嶋 成 義	倉 暁 八 獅
陸 上 競 技	柔 道	中 村 利 之 下 京	北 野 太 二 大 淀 小 杉	大 校 本 達 彦 真 之	立 命 館	寺 田 龍 也	寺 田 前 田 浩 太 郎	廣 野 野 口 启 吾	西 城 陽 萬 谷 吉 純	水 良 紀	渕 伸 野	嶋 成 義	倉 暁 八 獅
劍 道	柔 道	高 橋 正 次 堺 峰	玉 田 星 吾	寺 戸 加 藤 明 孝	木 幡 井 善	聖 今 尾 義 城	陽 横 井 秀 平	馬 場 伸 岸	大 地 緩 部	山 口 双 叶	日 新	新 田 み づ き	新 田 み づ き
相 撲	柔 撲	水 主 川 祐 平 大 原 野											
サ ッ カ ハ	一 中 野 健 司 洛 南	北 風 阜 郎 洛 南	永 井 伸	樹 三 木 一 生	東 宇 治 前 河	星 吾 菲 生	陽 伸 岸	大 住 太 郎	大 住 太 郎	大 住 太 郎	大 住 太 郎	大 住 太 郎	大 住 太 郎
ハ ン ド ボ ー ル	濱 野 真 成 桂 川												
ボ ダ ミ ン ト ン	北 風 阜 郎 洛 南	星 山 濑 悠 希	長 岡 三 安 野 哲 生	慎 島 成 田 美 早 紀	久 御 山 岡 本 雄 貴	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一
体 操 競 技	竹 野 理 四 条 修 学 院	太 田 滋	勝 山 濑 悠 希	長 岡 三 安 野 哲 生	慎 島 成 田 美 早 紀	久 御 山 岡 本 雄 貴	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一	太 郎 後 藤 順 一
ラ フ ハ ーフ フ ボ ー ル	近 藤 直	修 学 院	田 川 滋 高	長 岡 二									
テ 二	ス 中 村 拓 ノ ル ム 女 学 院												
ホ ッ ケ 一	小 倉 史 大 谷	立 命 館											
ス キ 一	矢 野 美 歩	凌 風 小 山	田 文 子	立 命 館									
ス ケ 一	ト 八 木 一 夫 洛	西											
強 化 · 研 究	栗 林 洋 平 春 日 丘	大 原 翔 太	二 条										
ワ ン ダ ー フ ォ ー デ ル	中 坊 千 憲 神 川												

令和4年度京都府中学校体育連盟の取組

- 1 組織：京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する（規約第5条）

役員	氏名	所属	勤務校	役員	氏名	所属	勤務校
会長	☆野川 晋司	京都市	桂		土田 真司	中丹（福知山）	南陵
副会長	☆加藤 努	山城	木津		大崎 智昭	丹後（与謝）	江陽
	☆川口 研一	口丹波	詳徳		大崎 浩	京都市	京都御池
	☆岡田 哲也	中丹	城南		神谷 京子	京都市	桂
	☆井上 達夫	丹後	橋立		片山 典子	京都市	藤森
	☆森 一功	京都市	桃山		山中 昇	京都市	二条
理事長	☆岸本 卓也	京都市	洛北		栗林 洋平	京都市	春日丘
副理事長	☆北村 真也	山城（宇治）	西宇治	庶務	松本 貞治	口丹波（亀岡）	大成
	☆松本 貞治	口丹波（亀岡）	大成	会計	西川 寿	山城（相楽）	精華
	☆山内 薫	中丹（舞鶴）	白糸	研究	山内 薫	中丹（舞鶴）	白糸
	☆木下 亮	丹後（京丹後）	大宮	競技力	木下 亮	丹後（京丹後）	大宮
	☆中村 利之	京都市	下京	報告書	山中 昇	京都市	二条
理事	安田 真望	山城（乙訓）	長岡	事務局	浅野 勇人	府教委保健体育課内	
	井寄 聖	山城（城久）	北城陽	監査	實川 明彦	山城（乙訓）	寺戸
	平館 一馬	山城（綴喜）	田辺		小林 鉄男	京都市	洛西
	西川 寿	山城（相楽）	精華				
	三觜 泰弘	口丹波（南船）	蒲生野				
	相見 貴志	中丹（綾部）	八田				

☆は兼任理事

日本中体連	評議員	野川 晋司					
近畿中体連	副会長	野川 晋司	副理事長	岸本 卓也	監事	加藤 努	
	理事	貫井 みさき（京都府教委中体連担当指導主事） 橋本 剛太（京都市教委中体連担当指導主事） 北村 真也・浅野 勇人					

- 2 目的：京都府における中学校体育の健全な発展を図る（規約第3条）

事業：目的達成の為に、次の事業を行う（規約第4条）

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

3 令和4年度の事業

(1) 府中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/2	月	京都テルサ	第1回役員会・第1回理事会 令和4年度事業・決算報告 令和4年度組織・事業・予算等の決定
5/13	金	口丹波勤労者福祉社会館	第2回理事会・第1回理事・専門委員（代表）合同会議 専門委員長の決定、令和4年度府総体についての説明
6/24	金	ルビノ京都堀川	第3回理事会・第1回理事・専門委員長合同会議 令和4年度府総体要項審議
9/22	木	京都府公館	第4回理事会・第2回理事・専門委員長合同会議 府・近畿・全国大会反省と府駅伝・スキー・マーケット要項審議・最終確認
10/24	月	京都市立桂中学校	第1回臨時理事会 令和5年度全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加について
11/4	金	口丹波勤労者福祉社会館	第2回臨時理事会・第1回臨時理事・専門委員長合同会議 令和5年度京都府総体への地域スポーツ団体等の参加について
12/15	木	宇治市立西宇治中学校	第3回臨時理事会 京都府中体連 参加資格の特例について（地域スポーツ団体）
1/30	月	宇治市立西宇治中学校	第4回臨時理事会 令和5年度京都府中学総体に係る地域スポーツ団体の参加について
2/24	金	京都市立桂中学校	第5回理事会・第3回理事・専門委員長合同会議 本年度の総括と次年度の計画

(2) 府中体連関係（事業関係）

月日	曜日	場 所	内 容
7/26~31	火～日	京都府各地	京都府中学校総合体育大会
9/3~10/15	土～土	京都市	同 ラグビーの部（吉祥院・宝ヶ池）
11/13	日	京丹波町	同 駅伝競走の部（丹波自然運動公園周辺コース）
11/19	土	京都市	同 スケートの部（木下アカデミー京都アイスアリーナ）
1/4~6	水～金	長野県	同 スキーの部（野沢温泉スキー場）

(3) 近畿中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/6	金	大阪・ホテルアヴィーナ	第1回理事会 令和4年度組織・事業・予算等決定
5/24	火	大阪・ホテルアヴィーナ	第2回理事会 第1回専門部総会 近畿中学校総合体育大会について
8/1	月	奈良 生駒市立生駒中学校	第3回理事会 第2回専門部総会 要項審議及び決定・プログラム編成会議
8/4	木	奈良・リガーレ春日野	第4回理事会 近畿大会最終確認及び功労者表彰
12/9	金	大阪・ホテルアヴィーナ	第5回理事会 地域スポーツ団体等の参加の特例について
2/21	火	大阪・ホテルアヴィーナ	第6回理事会 第3回専門部総会 本年度の総括と次年度の計画

(4) 近畿中体連関係（事業関係）

月 日	曜 日	場 所	内 容
8/5～11	金～木	奈良県各地	近畿中学校総合体育大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合開会式は実施しない
10/30 11/6～13	日 日～日	親里ラグビー場	近畿中学校総合体育大会ラグビーフットボールの部
12/3～4	土～日	橿原市運動公園周辺コース	近畿中学校総合体育大会駅伝大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は行わず、開始式を実施
1/22～23	日～月	兵庫県・奥神鍋スキー場 神鍋高原カントリークラブ	近畿中学校総合体育大会スキー大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は実施しない

(5) 日本中体連関係（会議関係）

月 日	曜 日	場 所	内 容
6/2	木	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	（公財）日本中体連定時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催
10/14	金	アジュール竹芝	（公財）日本中体連実務全国担当者会議 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催
3/2	木	東京ガーデンパレス	（公財）日本中体連臨時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催

(6) 日本中体連関係（事業関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
8/17~25	水~木	北海道・東北ブロック	全国中学校体育大会
12/17・18	土~日	滋賀県・希望が丘文化公園スポーツ会館体育館 滋賀県・希望が丘文化公園芝生ランド	全国中学校駅伝大会開会式 全国中学校駅伝大会
1/19・20	木~金	福岡県 オリエンタルホテル福岡	(公財) 日本中学校体育連盟研究大会福岡大会
2/4~7	土~火	長野県・長野市	全国中学校体育大会スケート大会
2/7~10	火~金	長野県・野沢温泉村	全国中学校体育大会スキーダイ

(7) 運動部活動指導者研修会

令和4年11月25日（金）：ルビノ京都堀川

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためハイブリッド形式で開催

(8) 中学校・高等学校体育連盟連携会議

令和4年11月25日（金）：ルビノ京都堀川

(9) 令和4年度第39回（公財）日本中学校体育連盟研究大会（福岡大会）

令和5年1月19日（木）・20日（金）：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

参加者 中体連役員6名

(10) 令和4年度京都府競技力向上対策本部事業 第10回コーチングセミナー

<全体講義>

「姿勢制御のメカニズムからみる運動機能障害のみかた」

講師 ひらのしんきゅう 院長 平野 勝也 氏

参加者 約40名

令和4年12月10日（土）：山城総合運動公園 体育館

<実技>

参加者 約50名

・ソフトボール「指導者の役割を考える」

令和4年12月3日（土）：京都市立洛南中学校

講師 木田 京子（園田学園女子大学）

・剣道

令和5年2月4日（土）

・バスケットボール

令和5年2月4日（土）

・陸上競技

令和5年3月21日（火）

(11) その他

①（公財）京都府スポーツ協会理事（会長）・評議員（事務局長）・競技力強化委員会委員（理事長）

・（公財）京都府スポーツ協会理事会

・（公財）京都府スポーツ協会評議員会

・（公財）京都府スポーツ協会競技力強化委員会

・国民体育大会結団式（会長）

・府民総体オープニングセレモニー（会長）

②京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考委員（理事長）

・京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考会議

③京都府スポーツ推進審議会委員（会長）

・京都府スポーツ推進審議会

④京都府競技力向上対策本部常任委員（会長）

京都府競技力向上対策本部委員（筆頭副会長）

・京都府競技力向上対策本部総会

・パワフル京都推進大会

⑤京都府スポーツ賞授賞式（会長）

4 令和4年度のまとめ

(1) 成 果

① 新型コロナウイルス感染症対策を十分に図る中で、京都府中学校総合体育大会を開催することができた。今年度については、有観客での実施となり、各専門部における動線の確保等、今まで以上に感染対策への意識を高めることもできた。これまで部活動を熱心に取り組んできた生徒にとって、有観客で実施することで素晴らしい発表の場となる大会となった。

② 全国中学校体育大会（夏季大会）では、団体において、京都光華中学校ソフトテニス部が3位など、3種目で4団体が入賞を果たした。個人では、水泳競技、柔道での優勝をはじめ、3種目で22名が入賞を果たした。また、駅伝大会では、桂中学校男子駅伝部が3位、女子駅伝部が2位の好成績を収め、

個人では、区間賞2名をはじめ、6名の入賞を果たした。

- ③ 現在、生徒数の減少に加え、消費税増税、災害的酷暑、物価高騰、また新型コロナウイルス感染症等への対応など社会的な情勢が大きく変化する中で、予算逼迫の現状にあり、生徒及び役員にとって安心・安全な大会を提供することが難しい状況にある。安心・安全な大会を実施するため、昨年度から取り組んでいる令和5年度以降の分担金改定計画において、今年度、各市町村教育委員会に承諾を得ることができた。令和4年度については、各地区中学校体育連盟会長を含む臨時拡大理事会を開催し、安心・安全な大会実施の必要性を共有するとともに今後の動きを確認した。関係機関への説明は、京都府中学校体育連盟本部が行い、各教育委員会へは、地区中学校体育連盟会長及び理事長が行った。
- ④ 令和5年度第40回記念大会（公財）日本中学校体育連盟研究大会京都大会に向けて、6月に実行委員会を設立し、実際に動き出しができた。講演会及びシンポジウムにおける講師、コーディネーター、シンポジストに関しても改めて、正式依頼を送付し、準備を進めることができた。また、福岡大会視察を通して、より具体的に準備を進めていく。
- ⑤ 令和5年度より全国中学校体育大会に地域スポーツ団体等が参加するにあたって、京都府中学校体育連盟として、臨時理事会、理事・専門委員長合同会議を開催し、京都府中学校体育連盟主催大会への地域スポーツ団体等の参加資格の特例等を検討し、作成できた。

(2) 課題

① 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの変容、生活様式の変容にともなって、新型コロナウイルスに対しての意識の変容が起こっている。新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの見直しも必要となってくる。来年度については、京都府中学校体育連盟として、プレイヤーズファーストを踏まえた中で、どのように感染対策を講じていくのかが課題である。

② 分担金の改定

生徒及び役員にとって安心・安全な大会の提供を目的として、令和5年度以降の分担金改定計画を令和3年度より開始した。令和4年度には、各市町村教育委員会から承諾を得ることができた。令和5年度については、予算の見直しと今後の見通しが必要となる。

③ 持続可能な運動部活動

生徒数の減少に伴い、運動部活動設置数も比例して減少傾向である。複数校合同チームや運動部がなくても個人参加を認めていくなどの対策を講じているが、減少が続いている。「持続可能な運動部活動」として、複数校合同チームの規程の見直し、拠点校制度の導入についても進めていかなければならない。また、運動部活動ガイドラインに則った効率的な部活動運営を計画するとともに、教員の高齢化や負担軽減、より専門的な指導方法を追求していくため、部活動指導員・外部指導者の活用も含め、新たな運動部活動を構築していく必要がある。また、担当する運動部活動が未経験であるという専門外顧問の割合が全体の42%と高く、今後も指導者研修を重ね、研究していく必要がある。

④ 令和5年度第40回記念大会（公財）日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて

令和5年度第40回記念大会（公財）日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて、来年度は開催年でもあり、今年度よりも役員も増員される。総務部、運営部、会場部、編集部それぞれの役割分担を明確にし、各部の代表者を中心に準備を進めていく必要がある。

⑤ 令和5年度以降の京都府総合体育大会における地域スポーツ団体等の参加について

日本中学校体育連盟の決定を受け、全国中学校体育大会、近畿中学校総合体育大会における地域スポーツ団体等の参加が令和5年度より導入されることにあたり、予選会を兼ねる京都府中学校総合体育大会において令和5年度より地域スポーツ団体等の参加の特例を認めることとなった。しかし、種目・地域による加盟団体数の多寡や他府県在籍生徒の参加の問題等、状況は複雑であり府で統一した基準を定めにくい状況にある。

今後、各ブロック中体連の主催大会（府の予選会）への参加の問題等、各单位中体連と連携した対応が必要であり、次年度以降の大きな課題である。

令和4年度 京都府中学校体育連盟 一般会計 収支決算書

令和5年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	4年度予算額 (A)	4年度収入額 (B)	増減 (B-A)	備 考
繰 越 金	20,000	20,000	0	
分 担 金	5,228,400	5,275,200	46,800	生徒数65,940名×80円
負 担 金 等	府 教 委	880,000	880,000	0 京都府総合体育大会負担金
	市 教 委	43,000	43,000	0 京都府総合体育大会負担金
	府スポーツ協会	55,000	55,000	0 指導者研修会事業助成金
日本中体連助成金	337,000	337,000	0	
協 賛 金 等	660,000	995,113	335,113	菅公、学研教育みらい、新学社、大修館、あかつき教育図書等
そ の 他	0	0	0	
合 計	7,223,400	7,605,313	381,913	

2. 支出の部

項・目	節	4年度予算額 (A)	4年度執行額 (B)	増減 (B-A)	備 考
事 務 局 費	事務局費	1,025,000	762,798	-262,202	
	旅 費	650,000	304,840	-345,160	諸会議、府・近畿・全中激励 等
	消 耗 品 費	10,000	3,181	-6,819	印代 等
	通 信 運 搬 費	14,000	9,900	-4,100	EBサービス基本料及び振込・振替手数料 等
	使 用 料 及 び 貸 借 料	130,000	171,547	41,547	会議室使用料、事務機器借上げ料、 等
	印 刷 製 本 費	50,000	69,410	19,410	賞状・封筒印刷代
	慶 弔 費	11,000	0	-11,000	
	雜 費	160,000	203,920	43,920	近畿大会記念メダル代
事 業 費	事業費	5,240,000	5,358,436	118,436	
	府総合体育大会	5,000,000	5,114,736	114,736	大会運営費・安全対策費(医師・看護師派遣等)
	通信陸上大会補助費	180,000	180,000	0	大会運営費・安全対策費(看護師派遣等)
	競技強化費	0	0	0	
	研修会補助費	60,000	63,700	3,700	運動部活動指導者研修会開催費
	記録整理費	0	0	0	令和3年度報告書作成
積 立 金	積立金	100,000	634,079	534,079	近畿・全国大会積立金
負 担 金	負担金	820,000	830,000	10,000	府ス協6万、近畿功労者1万、近畿中体連25万、日本中体連42万、駅伝2万、全国スキーワーク2万、スケート2万、研究大会1万
次年度当初運営費		20,000	20,000	0	
予 備 費	予備費	18,400	0	-18,400	
合 計	合計	7,223,400	7,605,313	381,913	

府総合体育大会運営費内訳

種 目 名	予 算 額	決 算 額	差 頓
野 球	190,000	190,000	-
ソ フ ト ボ ー ル	160,000	160,000	-
バ レ ー ボ ー ル	250,000	250,000	-
ハ バ ク ポ ー ル	320,000	320,000	-
ソ フ ト テ ニ ス	180,000	180,000	-
卓 球	250,000	250,000	-
水 泳 競 技	420,000	518,966	-98,966
陸 上 競 技	620,000	734,648	-114,648
柔 道	290,000	294,110	-4,110
剣 道	150,000	172,335	-22,335
相 摂	70,000	70,000	-
サ ッ カ 一	325,000	325,000	-
ハ ン ド ボ ー ル	320,000	320,000	-
バ ド ミ ン ト ン	170,000	170,000	-
体 操・新 体 操	160,000	160,000	-
ラ グ ビ 一 フ ッ ツ ボ ー ル	200,000	236,255	-36,255
テ ニ ス	220,000	240,800	-20,800
ホ ッ ケ 一	100,000	99,736	264
ス キ 一	100,000	100,000	-
ス ケ 一 ト	60,000	60,000	-
駅 伝	560,000	560,000	-
合 計	5,115,000	5,411,850	-296,850

※駅伝…協賛金12万円分を年度当初予算より増額

各中体連分担金内訳

中 体 連 名	生 徒 数	単 價	分 担 金 額
乙 訓	4,694	80	375,520
宇 治	5,139	80	411,120
城 久	2,171	80	173,680
綾 喜	4,373	80	349,840
相 樂	3,742	80	299,360
亀 岡	2,290	80	183,200
南 船	1,025	80	82,000
綾 部	752	80	60,160
福 知 山	2,186	80	174,880
舞 鶴	2,052	80	164,160
与 謝	876	80	70,080
京 丹 後	1,285	80	102,800
京 都 市	35,355	80	2,828,400
合 計	65,940	80	5,275,200

* 令和4年度京都府総合体育大会 各種目決算内訳

令和5年3月31日

種 目	決算	車両部食料 競技会本補助金	合計	内 訳								
				会場使用料	物品使用料	役員運送協力費	医師・看護師費	プログラム印刷費	競技用品費	通信運搬費	消耗品費	新型コロナ対策費
軟式野球	190,000	0	190,000	43,480	0	0	33,000	0	93,540	0	19,980	0
ソフトボール	160,000	0	160,000	0	0	72,800	22,000	0	56,915	0	8,285	
バレーボール	250,000	0	250,000	62,000	5,950	22,000		143,050		17,000		
バスケットボール	320,000	0	320,000	155,795		30,000	22,000		89,460		17,729	5,016
ソフトテニス	180,000	0	180,000	124,590	27,410		22,000				6,000	
卓球	250,000	0	250,000	109,760		99,000	22,000		19,240			
水泳競技	420,000	98,966	518,966	261,125	138,800	86,625	22,000			10,416		
陸上競技	620,000	114,648	734,648	348,960		60,000	22,000	191,928			49,870	61,890
柔道	290,000	4,110	294,110	176,890	44,720		62,000		10,500			
剣道	150,000	22,335	172,335	161,335			11,000					
相撲	70,000	0	70,000	3,250		48,000	6,000				12,750	
サッカー	325,000	0	325,000	158,335			45,000		92,400			29,265
ハンドボール	320,000	0	320,000	262,600		14,000	22,000		21,400			
バドミントン	170,000	0	170,000	140,720			22,000		7,280			
体操競技	160,000	0	160,000	90,000			22,000		17,600			22,440
ラグビーフットボール	200,000	36,255	236,255	225,255			11,000					7,960
テニス	220,000	20,800	240,800	133,600	6,200		22,000		61,600	13,720	3,680	
ホッケー	99,736	0	99,736	47,700		39,600	11,000			220	1,216	
スキート	100,000	0	100,000	50,000							50,000	
スケート	60,000	0	60,000	60,000								
駅伝	560,000	103,983	663,983	83,760	20,810	126,440	11,000	253,000	57,649	4,860	106,464	
合計	5,114,736	401,097	5,515,833	2,699,155	243,890	576,465	432,000	444,928	670,634	29,216	315,414	104,131

※駅伝…協賛金12万円分を年度当初予算に増額

3. 差しききの部

収入 7,605,313 支出 7,605,313 = 0

上記のとおり報告します。

令和5年3月31日

京都府中学競技連盟
会長

理事長

会計 (左) (右)

山本早也

監査報告

令和4年度京都府中学校体育連盟収支決算の内容について、監査した結果、
決算書の計数及び会計帳簿は正確であり、業務運営も良好で適正に処理されて
いると認められたので報告します。

令和5年3月31日

令和4年度京都府中学校体育連盟

監事 實川 明彦 ()

監事 小林 鉄男 ()

令和4年度 京都府中学校体育連盟 特別会計 収支決算書

令和5年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	4年度予算額 (A)	4年度収入額 (B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金	3,907,429	4,441,508	534,079	
繰 越 金	3,807,429	3,807,429	0	令和4年度繰越金
積 立 金	100,000	634,079	534,079	一般会計より
合 計	3,907,429	4,441,508	534,079	

2. 支出の部

項・目	節	4年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金		600,000	600,000	0	
	令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会 令和4年度実行委員会運営費	600,000	600,000	0	旅費(480,000) 需用費(8,000) 会議費(80,000) 雑費(5,000) 予備費(27,000)
合 計		600,000	600,000	0	

3. 差引の部

残高	4年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
	3,307,429	3,841,508	534,079	

3 差し引きの部

収入	支出	
4,441,508	—	600,000 = 3,841,508

上記のとおり報告します。

令和5年3月31日

京都府中学校体育連盟

会長

野川晋司

理事長

岸本卓也

会計

(西川) 才二

監査報告

令和4年度京都府中学校体育連盟特別会計収支決算の内容について、監査した結果、決算書の計数及び会計帳簿は正確であり、業務運営も良好で適正に処理されていると認められたので報告します。

令和5年3月31日

令和4年度京都府中学校体育連盟

監事 審川 明彦 ()

監事 小林 鉄男 ()

令和4年度 中学生強化練習会等支援 実施報告

競技名	実施形態	会場	対象者	指導者	開催日	参加数	合宿先	内容
スキーアーチェリー	合宿	長野県野沢温泉スキー場	一昨年度近畿大会出場選手15名	府専門部員	令和4年12月31日～令和5年1月3日	選手15名 指導者1名	長野県	SJ／GSLのアーチェリーの滑走の練習 矢面変化のアーチェリーの練習 SJ／GSLの実践ボールの練習 矢面変化のボール練習 コンディショニングでスキーオブジェを身に着ける
陸上競技	合宿	①京都府立丹波自然運動公園 ②和歌山県紀三井寺陸上競技場	①陸上専門部が設定した標準記録突破および府総体入賞または近畿大会出場選手選手 ②標準記録突破および近畿大会出場選手	京都府中体連陸上競技専門部員	①令和4年12月25日～26日 ②令和5年1月7日～9日	①選手147名 指導者2名 ②選手20名 指導者5名	①京丹波町 ②和歌山県	・各ピートの指導において、技術面、体力面及びミーティング等による精神面での育成を図る。
ホッケー	強化練習	グリーンランドみづしま	地域ブロックから選抜された30名程度	府専門部員	①令和4年10月2日 ②令和4年10月23日 ③令和4年10月29日 ④令和4年11月6日	①選手33名指導者8名 ②選手35名指導者5名 ③選手34名指導者5名 ④選手33名指導者7名		・トレーニングピグマーム ・合同チームで高校生チームとの練習試合
バスケットボール	強化練習	①大山崎体育館 ②京都府立田辺高等学校	地域ブロックで選抜された男女各20～30名×5ブロック	各ブロックの専門部員 U15部会 DC担当者	①令和4年11月26日 ②令和4年11月27日			・基本トレーニングからゲーム練習最終、5コマで交流戦を行う
ハンドボール	強化練習と合宿	丹波自然運動公園体育館	京都府全城から選抜された生徒	府専門部強化部 府専門部委員	①令和4年10月15日 ②令和4年10月16日 ③令和4年10月14日 ④令和5年1月15日	①選手33名指導者2名 ②選手35名指導者4名 ③選手14名指導者9名 ④選手78名指導者5名	京丹波町	・合同練習会 交流戦を行う
ソフトボール	強化練習	①鴨ノ巣山運動公園 ②東幡中・大成中・詳徳中 ③SGホールディングス山球場	各ブロックより20名を選抜 合計100名	①關田女子大学ソフトボール部 指導者・選手 ②京都府中体連専門部員 ③SGホールディングス指導者・選手	①令和4年12月3日 ②令和4年12月10日 ③令和5年1月8日～9日	①選手41名指導者41名 ②選手30名指導者30名 ③選手78名指導者30名	京丹波町	・ウォーミングアップ、キャッチボール ・準備練習、バントイング練習、バント練習、ピッチャーリングダッシュ等を行
剣道	強化練習	京都市武道センター	各顧問の選考による200人程度	府専門部員	①令和5年2月4日 ②令和5年2月5日	①選手200名指導者60名 ②選手60名指導者60名		・練習試合形式でリーグ戦を行う。
ラグビーフットボール	強化練習	宝ヶ池公園運動施設球技場	中2対象に各ブロックより選抜 24名程度×3=72名	専門部強化担当	令和4年12月17日	選手75名 指導者9名		・個人スキル練習 ・ユニット練習 ・チームスキル練習 ・チーム練習等を行う
水泳	強化練習	京都アクリーナ伏見港公園プール	各大会、記録会のタイム上位者、各顧問及び専門部強化部推薦の選手(80名程度)	専門部強化担当	令和4年11月23日～令和5年2月25日	選手152名 指導者27名		・課題克服に向けたトレーニング ・タイム練習
スケート	強化練習	京都アクリーナ	日本スケート連盟FDバージェスト6級以上(総合)	生徒が所属するクラブのインストラクター	令和5年2月25日	選手6名 指導者1名		・試合形式の実戦練習 ・ウォーミングアップ・クールダウン講習

令和4年度京のアスリート・ゴールドプラン推進事業収入支出決算一覧表

(収入) (単位:円)

事業(地区)名 科 目	スキー	陸上競技	ホッケー	バスケット ボール	ハンドボール	ソフトボール	剣道	ラグビーフット ボール	水泳	スケート	合 計
対策本部交付金	268,000	680,000	140,000	342,000	290,000	170,000	150,000	100,000	200,000	160,000	2,500,000
団体負担金				460			61,425			777	62,662
その他			6,440				80,000				86,440
(個人負担金)		6,440					80,000				86,440
(その他の)											
合計	268,000	686,440	140,000	342,460	290,000	170,000	371,425	100,000	200,000	160,777	2,649,102

(支出)

報 費	償 費	費	費	費	費	費	費	費	費	費	費
交通費							75,200				75,200
宿泊費	128,000	476,490				47,580					652,070
消耗品費	40,000				284,440	38,150	93,315			52,305	95,980
印刷製本費											604,190
使用料及び賃借料	100,000	209,950	140,000	58,020	204,270		291,425	47,695	200,000	64,797	1,316,157
通信運搬費											
保険料							1,485				1,485
合計	268,000	686,440	140,000	342,460	290,000	170,000	291,425	100,000	200,000	160,777	2,649,102

令和5年度 京都府中学校体育連盟事業計画

R5.5.16現在

本 部		研究・競技力向上・報告書作成	日本中体連・近畿中体連
4 ・ 5 月	5月2日(火) 会場:京都テルサ (公財)日本中体連研究大京都大会 第4回常任委員会(10:00～) 役員会・第1回理事会(13:30～) ・令和4年度事業・決算報告 ・令和4年度競技力向上対策本部事業報告 ・役員改選 ・令和5年度組織・事業・予算 ・令和5年度競技力対策本部事業説明 5月16日(火) 会場:口丹波勤労者福祉会館 第2回理事会(13:00～) 第1回理事・ブロック専門委員長合同会議(14:30～) ・専門委員長の決定 ・令和5年度府総体について(説明)	部会(研究・競技力向上・報告書作成) ・各部の職務分担決定 競技力向上申請書配布	5月9日(火) 会場:ホテル アウイーナ大阪 近畿中体連第1回理事会 5月26日(金) 会場:ホテル アウイーナ大阪 近畿中体連第2回理事会・近畿中体連第1回専門部総会
	14日(水) 会場:文化バルク城陽 (公財)日本中体連研究大京都大会 第3回実行委員会(10:00～) 第2回専門部会(13:30～) 23日(金) 会場:京都府公館 (公財)日本中体連研究大京都大会 第5回常任委員会(10:00～) 第3回理事会(13:00～) 第1回理事・専門委員長合同会議(14:30～)		競技力向上申請書点検 1日(木) 会場:アジュール竹芝(東京都) (公財)日本中体連定時評議員会 16日(金)会場:未定(東京都) (公財)日本中体連第1回研究部会
7月	26日(水)～31日(月) 会場:京都府内各地 第76回京都府中学校総合体育大会	競技力向上交付金振込	
8月	5日(土)～11日(金) 会場:和歌山県各地 近畿中学校総合体育大会	競技力向上事業実施状況報告 報告書作成・原稿依頼	1日(火) 会場:和歌山ビッグ愛(和歌山県) 近畿中体連第3回理事会 第2回専門部総会・プログラム編成会議 4日(金) 会場:未定(和歌山県) 近畿中体連第4回理事会
	17日(木)～25日(金) 会場:四国ブロック 全国中学校体育大会		
9 ・ 10 月	9月22日(金) 会場:京都府公館 (公財)日本中体連研究大京都大会 第6回常任委員会(10:00～) 第4回理事会(13:00～) 第2回理事・専門委員長合同会議(14:30～) 9月2日(土)～10月14日(土) 府総体ラグビーフットボール大会	競技力向上事業実施状況報告 報告書作成・原稿依頼	10月13日(金) 会場:未定(東京都) (公財)日本中体連実務担当者会議
	12日(日) 会場:丹波自然運動公園周辺コース 府総体駅伝開会式・大会 18日(土) 会場:京都アクアリーナ 府総体スケート大会 27日(月) 会場:未定 中学・高校体育連盟連携会議 運動部活動指導者研修会		10月29日(日)、11月5日(日)、12日(日) 会場:紀三井寺公園補助競技場(和歌山県) 近畿総体ラグビーフットボール大会
11月	9日(土) 会場:山城総合運動公園多目的ジム 第11回コーチングセミナー(全体講義) 12日(火)会場:未定 (公財)日本中体連研究大京都大会 第4回実行委員会(10:00～) 第3回専門部会(13:00～)	競技力向上コーチングセミナー 指導者研修会参加	2日(土) 会場:未定(和歌山県) 近畿中体連第5回理事会 2日(土)・3日(日) 近畿総体駅伝開会式・大会 会場:田辺スポーツパーク(和歌山県) 16日(土)・17日(日) 会場:希望が丘文化公園(滋賀県) 全国駅伝開会式・大会
	4日(木)～6日(土) 会場:野沢温泉スキー場 府総体スキー大会		17日(水) 会場:ANAクラウンプラザホテル(京都府) (公財)日本中体連研究部会 18日(木)・19日(金) 会場:ANAクラウンプラザホテル(京都府) (公財)日本中体連研究大会 21日(日)・22日(月)会場:奥神鍋地区スキー場(兵庫県) 近畿総体スキー大会
12月	第11回コーチングセミナー(各専門部):各会場 22日(木) 会場:京都府公館 第5回理事会(13:00～) 第3回専門委員長合同会議(14:30～)	競技力向上コーチングセミナー 競技力向上報告書点検 報告書作成 大会結果等報告	3日(土)～9日(金) 会場:エムウェーブ、ビッグハット(長野県) 全国スケート大会 6日(火)～9日(金) 会場:長野県野沢温泉村(長野県) 全国スキー大会 20日(火) 会場:ホテル アウイーナ大阪 近畿中体連第6回理事会・第3回専門部総会
3月	5日(火)会場:未定 (公財)日本中体連研究大京都大会 第5回実行委員会(13:30～)		7日(木) 会場:未定(東京都) (公財)日本中体連臨時評議員会

令和5年度 京都府中学校体育連盟 一般会計 収支予算書

令和5年5月2日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	4年度予算額(A)	5年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
繰 越 金	20,000	20,000	0	
分 担 金	5,228,400	6,460,000	1,231,600	生徒数64,600名×100円
負 担 金 等	府 教 委	880,000	880,000	0 京都府総合体育大会負担金
	市 教 委	43,000	43,000	0 京都府総合体育大会負担金
	府スポーツ協会	55,000	55,000	0 指導者研修会事業助成金
日本中体連助成金	337,000	337,000	0	
協 賛 金 等	660,000	660,000	0	菅公、学研教育みらい、新学社、大修館、あかつき教育図書等
そ の 他	0	0	0	
合 計	7,223,400	8,455,000	1,231,600	

2. 支出の部

項・目	節	4年度予算額(A)	5年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
事 務 局 費		1,025,000	1,238,000	213,000	
旅 費		650,000	760,000	110,000	諸会議、府・近畿・全中激励(四国) 等
消 耗 品 費		10,000	10,000	0	印代 等
通 信 運 搬 費		14,000	17,000	3,000	EBサービス基本料及び振込・振替手数料 等
使 用 料 及 び 賃 借 料		130,000	150,000	20,000	会議室使用料、事務機器借上げ料、 等
印 刷 製 本 費		50,000	60,000	10,000	賞状・封筒印刷代
慶弔費		11,000	11,000	0	
雜 費		160,000	230,000	70,000	近畿大会記念メダル代
事 業 費		5,240,000	6,245,000	1,005,000	
府総合体育大会		5,000,000	6,000,000	1,000,000	大会運営費・安全対策費(医師・看護師派遣等)
通信陸上大会補助費		180,000	180,000	0	大会運営費・安全対策費(看護師派遣等)
競技強化費		0	0	0	
研修会補助費		60,000	65,000	5,000	運動部活動指導者研修会開催費
積 立 金		100,000	100,000	0	近畿・全国大会積立金
負 担 金		820,000	830,000	10,000	府ス協6万、近畿功労者1万、近畿中体連25万 日本中体連42万、全国スキ一4万、スケート2万、駅伝2万 研究大会開催地支援金1万
次 年 度 当 初 運 営 費		20,000	20,000	0	
予 備 費		18,400	22,000	3,600	
合 計		7,223,400	8,455,000	1,231,600	

令和5年度 京都府中学校体育連盟 特別会計 収支予算書

令和5年5月2日

(単位:円)

1. 収入の部

科 目	4 年度予算額(A)	4 年度収入額	5 年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金	3,907,429	4,441,508	3,941,508	34,079	
繰 越 金	3,807,429	3,807,429	3,841,508	34,079	令和4年度繰越金
積 立 金	100,000	634,079	100,000	0	一般会計より
合 計	3,907,429	4,441,508	3,941,508	34,079	

2. 支出の部

項・目	節	4年度予算額(A)	4年度決算額	5年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金		600,000	600,000	282,316	-317,684	
令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会令和4年度実行委員会運営費		600,000	600,000	282,316	-317,684	
合 計		600,000	600,000	282,316	-317,684	

3. 差引の部

残高	4年度予算額(A)	4年度決算額	5年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
	3,307,429	3,841,508	3,659,192	351,763	

令和5年度 京都府中学校総合体育大会 種目別予算要望一覧表

令和5年5月2日 東京都府中学校体育連盟 合5年5月2日 京都府中学校体育連盟													
種	目	担当会	場	大	会	期	日	会場費・借用謝礼	備	用	物	品	
			(会場番号)	(会場番号)	(会場番号)	(会場番号)	(会場番号)	(金)	(金)	(金)	(金)	(金)	
軟式野球	中	あやべ、日東精工スタジアム 福知山SECボンスピアム	7/29・30(31)	会場使用料140,000	140,000	長机・椅子・放送設備等20,120	スプレー3,600 等 ロジン3,800	61,548 35,400	飲料水5,000 文具6,000	大会役員協力費・交通費 協会協力費2,000×14人×2日	新型コロナ対策費 (品名) (品名)	R5予算 会場費・運営 合計 270,000	
ソフトボール	口	丹波自然公園球技場	7/29・30(31)	会場使用料21,380	21,380	長机・椅子・放送設備等20,120	ラベン・ハンドル6,400 ボーリング25,200	56,000	アルコール消毒液400 ウエットティッシュ5,000	33,000 22,000	259,948 198,200	210,000	
バレーボール	市	島津アーナ京都	7/29・30(31)	会場使用料76,440	76,440	ネット・支柱・長机等49,725	ガーネット100,800 ラバーディーブ8,800	11,000	協会協力費3,000×16 96,000	14,300	22,000	430,000	
バスケットボール	市	京都市体育館	7/29・30(31)	会場使用料215,520	291,660	競技用具・台・得点盤、放送備品99,320 99,320	ガーネット消し粉600 ゴムアンクレット2,300	119,200 64,600	用紙9,225 9,225	アルコール消毒液1,880 タオル4,466	460,535 17,346	482,585 645,271	500,000
ソフトテニス	口	丹波自然運動公園テニスコート	7/29・30(31)	会場使用料43,800	43,800	ネット・台・得点盤等16,760	ラバーディーブ4,000×6	24,000	事務用品3,000、米2,000 クリンソッシュ4,000	9,000	22,000	120,000	
卓球	中	三段池公園総合体育館	7/29・30(31)	会場使用料120,000	120,000	椅子・長机・ネット・得点盤等68,660	静音旗4,000×10 タイマーバー長表示板80,000	68,660	クリップボード・ボトル・スティックマッチ 飲料水、コピー用紙等	24,900	15,500	460,000	
水泳	京	京都アクリーナ	7/25・26	142,973×2、32,995×1	32,995	競泳用具・監査室・準備室 泳衣付競泳帽・映像システム・計時器等	ゴムアンクレット2,200	146,960	警備費22,275×2人×2人	アレコール消毒液54,000 通信費	22,000	587,050	609,060
陸上	東	たけいLスタジアム京都 東キャッシュレスカード西側(側面看板)	7/27・28	168,000	2	336,000	手帳・長机・ネット・得点盤等68,660	紙手帳29,000 絹口補水液7,611,000×200箱 アイシング用品1,500	48,150	アレコール消毒液 クリップボード・ボトル・スティックマッチ 飲料水、コピー用紙等	89,100	54,000	460,000
柔道	京	京都市武道センター	7/28・29	メイン・会議室8,590	8,590	手帳・長机・ネット・得点盤等 手帳・会議室8,590	手帳30×175×2	10,500	紙手帳29,000 絹口補水液7,611,000×200箱 アイシング用品1,500	200,000	60,000	60,000	
相撲	京	伏見港公園相撲場	7/26(27)	会場使用料108,300	176,880	附属設備	テーピング1,920 塗装500	44,720	アルコール消毒液2,500 除菌シート440	2,940	62,000	300,000	
サッカー	山	山城綜合運動公園陸上競技場・球技場	7/28～30(31)	会場使用料50,065	125,105	附属設備	ゴムアンクレット・得点盤等 ゴムアンクレット・得点盤等	25,610	連盟交通費1,400×15 連盟1,000×20	36,000	235,050	297,050	
ハンドボール	山	山城綜合運動公園体育館	7/27・28(29)	会場使用料51,000	100,380	長机・椅子	テーピング1,920 塗装500	4,600	ゴムアンクレット・得点盤等 ゴムアンクレット・得点盤等	22,800	77,700	721,850	
バドミントン	山	伏見港公園体育館	7/29・30(31)	会場使用料49,440	1,980	用具一式	ゴムアンクレット・得点盤等 ゴムアンクレット・得点盤等	88,470	連盟交通費1,400×15 連盟1,000×20	36,000	11,000	170,000	
ラグビー	京	向日市民体育館	7/27・28(29)	会場使用料34,000	324,000	会議室・放送室・ホール・机・椅子	ラバーディーブ7,500×12	173,200 水等 7,800	役員協力費2,000×8 消毒液等	14,128	367,968	60,000	
テニス	京	SBSロジコム吉祥院公園球技場	9/2～10/14	新体操7,30	21,720	4	新体操・新体操・新体操・新体操	65,400 ラバーディーブ7,500×12	用紙(カラー・白)2,880+ナ-7,400 文具12,960	18,000	56,000	400,000	
ホッケー	京	京セラ温泉スキー場	7/29(30)	会場使用料11,120	30,800	会議室・放送室・ホール・机・椅子	ラバーディーブ7,500×5	80,850	ゴムアンクレット・得点盤等 ゴムアンクレット・得点盤等	33,750	411,150	467,150	
スケート	ト	京都アクリーナ	1/4～6	25,000	2	50,000	ラバーディーブ7,500×12	23,760	ゴムアンクレット・得点盤等 ゴムアンクレット・得点盤等	3,680	15,500	350,000	
駅伝	京	丹波自然運動公園回廊コース11/12	11/18	50,000	1	50,000	ナイロン袋	12,000	協会協力金 協会協力金	10,000	60,000	60,000	
R5予算合計											841,500	470,000	
内空調費 97,600												6,000,000	
看護師 医師 443,000												1,419,600	
安全対策費 6,000,000													

7/24日(日)25日(月)26日(火)27日(水)28日(木)29日(金)30日(土)

令和5年度 京都府中学校総合体育大会 安全対策費

種目	期日	担当ブロック	会場	看護師 11,000	医師 20,000	合計	空調
軟式野球	29(土)・30(日)(31)	中丹	あやべ・日東精工スタジアム 福知山SECカーボンスタジアム	3		33,000	
ソフトボール	29(土)・30(日)(31)	丹波	丹波自然公園球技場	2		22,000	
バレーボール	29(土)・30(日)(31)	京都市	島津アリーナ京都	2		22,000	215,220
バスケットボール	29(土)・30(日)(31)	京都市	京都市体育館	2		22,000	178,560
ソフトテニス	29(土)・30(日)(31)	丹波	丹波自然運動公園テニスコート	2		22,000	
卓球	29(土)・30(日)(31)	中丹	三段池公園総合体育館	2		22,000	90,000
水泳競技	25(火)・26(水)	京都市	京都アクアリーナ	2		22,000	
陸上競技	27(木)・28(金)	京都市	たけびしスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド西京極(補助競技場)	2		22,000	
柔道	28(金)・29(土)	京都市	京都市武道センター	2	2	62,000	108,300
剣道	31(月)(8/1)	山城	京都市武道センター	1		11,000	74,600
相撲	26(水)(27)	京都市	伏見港公園相撲場	0.5		6,000	
サッカー	28(金)～30(日) (31)	京都市	山城総合運動公園陸上競技場・球技場B	4.5		45,000	
ハンドボール	27(木)・28(金)(29)	山城	山城総合運動公園体育館	2		22,000	195,840
バドミントン	29(土)・30(日)(31)	山城	伏見港公園体育館	2		22,000	30,080
体操・新体操	体操 26(水) 新体操 30(日)	京都市	体操:向日市民体育館 新体操:聖母学院中学校体育館	2		22,000	84,000
ラグビーフットボール	9月2日(土)～ 10月14日(土)	京都市	SBSロジコム吉祥院公園球技場 宝が池公園運動施設球技場	1		11,000	
テニス	26(水)・27(木)(28)	京都市	西院公園テニスコート	2		22,000	
ホッケー	29(土)(30)	京都市	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場	1		11,000	
スキーアート	2024年1月4日(木) ～6日(土)		野沢温泉スキー場			0	
スケート	11月18日(土)		木下アカデミー京都アイスアリーナ	0		0	
駅伝	11月12日(日)	丹波	丹波自然運動公園周回コース	1		11,000	
1日1会場1名			合計	36	2	432,000	976,600
						1,408,600	

令和5年度 京都府中学校体育連盟寄付金趣意書

拝啓 貴社におかれましては、ますます御隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は青少年の健全育成と中学生のスポーツ活動に対し、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本連盟は本府における中学校体育・スポーツ活動を通じた中学生の健全育成を目的として活動しています。

現在、中学校教育の現場は多様な課題が山積していますが、その中で本連盟は体育・スポーツ活動が生徒たちの心身の健康を保持増進、困難を乗り越える力、並びに社会を生き抜く力を養うと確信しています。様々な事業に取り組み生徒に各競技の楽しさ、充実感や達成感等を体験させるとともに、競技力向上を図り多くのアスリートを輩出してきました。

生徒たちの健やかな成長の一助及び中学校生活の安定と充実を担っている本連盟の果たす役割は大きく、今後も驕ることなく適切な指導・事業の推進を重点に掲げ、その達成に向け全力で取り組む決意です。

しかし、現在本連盟は、京都府・京都市等からの補助金や各市町村等からの生徒数に応じた分担金で事業を運営しておりますが、生徒数が減少するにしたがって、その運営は年々厳しいものになってきています。

つきましては、皆様方の御理解を得て、本府の未来を担う中学生の健全な育成のため、本連盟の目的の実現と安定した運営を目指す財源確保に格別の御支援と御協力をいただきたく、甚だ勝手ではございますが、お願い申し上げる次第です。

また、京都府中学校総合体育大会各競技のプログラムに協力団体として、貴社名を掲載させていただきたく思います。申込書の希望欄にご記入をお願いします。

敬具

令和5年 月

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司

令和5年度 京都府中学校体育連盟寄付金取扱要領

御承諾いただきます場合には…

「寄付金申込書」に必要事項を御記入いただき、同封の封筒にて本会事務局宛に御送付いただきますようお願いします。

寄付金については、一口20,000円とし、一口以上でお願いします。

お振込みは…

下記の銀行口座にお振込みください。

なお、手数料を引いた金額をお振り込みください。

領収書の送付

こちらでお振込みの確認ができましたら、領収書を送付させてただきます。

振込先

指定銀行	京都銀行 府庁前支店
口座番号	普 通 3939208
口座名義	京都府中学校体育連盟
	会長 野川 晋司
	(ノガワ シンジ)

お問合せ先

京都府中学校体育連盟事務局

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町
京都府庁 第3号館
TEL 075-414-5862
FAX 075-414-5863

寄付金申込書

令和 5 年 月 日

京都府中学校体育連盟

会長 野川 晋司 様

団体名

代表者名

印

担当者名

所 在 地 〒

T E L

F A X

令和 5 年度 京都府中学校体育連盟の趣旨に賛同し、下記金額を寄付金として申し込みます。

口 数	金 額
口	円

※京都府中学校総合体育大会各競技のプログラム（7月上旬～中旬に作成）に貴社名の掲載を

() 希望する

() 希望しない

パワフル京都 中・高校生強化支援事業実施要領

京都府競技力向上対策本部

1 目的

国民体育大会及び各種全国大会等において優秀な成績を収めるため、運動部活動の活性化を促し、中・高校生の競技力向上を図る。

2 主催

京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 各市町（組合）教育委員会
京都府中学校体育連盟

3 対象

- (1) 中学生強化練習会等支援
京都府中学校体育連盟に設置されており、本部長が適当と認めた専門部
- (2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）
 - ア 当該競技団体等の推薦に基づき、本部長が適当と認めた京都府内の高等学校などの運動部
 - イ 全国規模の大会に出場する本部長が適当と認めた京都府内の高等学校などの運動部
 - ウ 京都府内の高等学校などを拠点とした地域スポーツクラブ
 - エ 全国高等学校駅伝（男・女）代表チーム

4 内容

- (1) 中学生強化練習会等支援
競技力向上を目的とした強化練習会・合宿等の経費を補助
- (2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）
 - ア 推薦された運動部や地域スポーツクラブの強化活動に要する経費の一部を補助
 - イ 関連事業の実施

5 期間

交付決定日から当該年度の3月31日まで。

6 運営

- (1) 中学生強化練習会等支援
 - ア 各事業の日程は、各学校の教育活動に支障のないよう配慮するとともに、参加者が無理なく参加できるよう計画すること。
 - イ 各事業ごとに指導に関する総括責任者を置き、これを中心とする指導者組織による一貫性のある計画的な指導を行うこと。
 - ウ 市町（組合）教育委員会及び体育団体等と連携し、生徒の参加体制の確保に努めること。
- (2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）
当該運動部は、選手育成強化の拠点として、一層競技力の向上に努める。

令和5年度 パワフル京都 中・高校生強化支援事業 中学生強化練習会等支援実施細則

京都府競技力向上対策本部

1 趣 旨

競技水準の高い中学生選手への重点的支援を目指した強化練習会等を通して、中学生年代における競技力の一層の向上を図る。

2 内 容

競技力向上を目的とした強化練習会・合宿

3 対 象

京都府競技力向上対策本部が適当と認めた京都府中学校体育連盟に設置されている専門部（以下「専門部」という。）

4 決 定

強化練習会及び合宿実施を希望する専門部からの実施希望調査票に基づき、当対策本部で選考し、本部長が決定する。

5 補助対象経費

報償費、交通費、宿泊費、消耗品費、通信運搬費、使用料及び賃借料、保険料に対する支援とする。

6 事業報告

当事業対象専門部は、事業終了後速やかに所定の様式により本部長あて報告書を提出する。

事務連絡
令和5年4月24日

京都府中学校体育連盟各専門委員長様

京都府競技力向上対策本部事務局

令和5年度中学生強化練習会等支援実施希望調査票の提出について

平素は、当対策本部の事業に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

標記事業について別添様式により実施希望調査票を作成の上、5月23日（火）までに、京都府中学校体育連盟事務局宛て提出願います。

連絡先
〒600-8533
京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学むすびわざ館
京都府競技力向上対策本部事務局
事業担当者：松本 圭旦
TEL 075-414-5868
FAX 075-414-5863
E-mail k-matsumoto52@pref.kyoto.lg.jp
【5月移転後住所】
〒602-8570
京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町
京都府庁3号館

令和5年度 中学生強化練習会等支援 実施希望調査票

専門部名					
専門委員長名	()中学校				
対象生徒について (人数・選抜方法)					
練習会の内容	形態	強化練習会	合宿	強化練習会と合宿 (いずれかに○)	
	合宿の泊数	泊 (合宿の場合のみ記入)			
	時期				
	会場				
	指導者				
	実施状況 (いずれかに○)	新規事業として今年度から実施			
		昨年度に引き続き本事業予算で実施			
		参加費のみで実施していた事業を本事業予算で実施			
		その他(下段に内容と併せて記入)			
	内 容				
予 算	科 目	対象者	予算額(円)	内 訳	
※ 【科目】 ・報償費 ・交通費 ・宿泊費 ・消耗品費 ・通信運搬費 ・使用料及び賃借料 ・保険料					
【対象者】 ・生徒 ・指導(引率)教員 ・外部講師					

実施希望調査票の提出について

○計画上の留意点

- ① 事業は、競技力のさらなる向上を目指して計画された事業であることとする。
- ② 合宿は、1事業30万円程度、強化練習会は1事業10万円程度とするが、予算配当については前年度、前々年度の競技実績を評価する。
- ③ 大会参加を目的とした計画は認めない。
- ④ 合宿については、宿泊費（1泊2食）として上限8,000円を1泊分のみ支援する。
- ⑤ 消耗品は、必要最低限のもののみ認める。

○今後の流れ

- ・第1回理事・ブロック専門委員長合同会議で、趣旨説明と実施希望調査票の配布（5／16）
- ・実施希望調査票の提出（5／23締切）
- ・実施専門部の決定通知と申請書の配布（6／9）
- ・申請書の提出（6／23締切）
- ・事業の実施（交付決定日～3／31）
- ・報告書の提出（事業の終了後30日以内）

○実施希望調査票の提出先（Eメールで提出）

京都府中学校体育連盟事務局：浅野 勇人
TEL：075-414-5862
Eメールアドレス：chutairen@kyoto-be.ne.jp

○その他

- ・実施希望調査票の提出を希望される場合は、様式のデータを送付しますので、「中学生強化練習会等支援事業実施希望調査データ希望」のタイトルで空メールを、下記のアドレスに送ってください。
- ・質問などありましたら、下記の連絡先にお願いします。

京都府競技力向上対策本部事務局：松本 圭旦
TEL：075-414-5868
FAX：075-414-5863
Eメールアドレス：k-matsumoto52@pref.kyoto.lg.jp

令和5年 月 日

各中学校長 様
顧 問 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司
専門委員長

令和5年度パワフル京都 中・高校生強化支援事業

中学生強化練習会等支援

第〇回京都府中学生選抜練習会（合宿）要項（仮称）

1 目的

2 主催 京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 各市町（組合）教育委員会
京都府中学校体育連盟

3 主管 京都府中学校体育連盟○○○専門部

4 後援・協力 京都府○○○連盟（協会）

5 日時 令和 年 月 日
場所と時間を記入

6 会場 会場名（宿泊地も）・所在地・電話番号・地図・交通機関を記入

7 参加資格

8 参加校

9 参加料

10 引率

11 申し込み・問い合わせ先

12 その他

競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて、基本的な各種感染症対策を講じる。

- 注1) 教員は出張ではなく、練習試合と同じ扱い。旅費等については、学校からの支給ではなく、できる限り本予算で支払う。場合によっては一部補助や支給できない場合もある。
- 注2) 生徒の旅費については、合宿等で遠方に行く場合の借り上げバスは本予算で支出できるが、個人に対しての旅費も教員と同じとする。
- 注3) 生徒のけがについては、下記のいずれかで対応してください。
- ① 運動部活動中の扱いとして、各校で対応（日本スポーツ振興センター制度利用）
 - ② 運動部活動がない学校の生徒の場合も校長が「学校の管理下」と認めている場合は①に適用するがそれ以外は個人または主催側で保険加入
 - ③ 参加者全員に対して主催側で保険加入
- 注4) できるだけ早く日程を確定し、行事（土曜活用）との重なりを防ぐ努力をしてください。
また、要項に「学校行事と重なる場合は、十分協議し、校長の許可を得て参加すること」を記入し、周知を図ること。

本事業は、中体連の主催となっているが、京都府競技力向上対策本部の事業を受けて行っているというとらえ方でお願いします。そのため、練習試合と同じ扱いでお願いします。（府総体とは異なり、主催大会が増えるわけではない。）

協会・連盟主催で行っていた事業を、本事業と抱き合わせることはしない。中体連に予算を打っていただいているので、中体連専門部で強化を考えいただき、独自の事業にしてください。（協会・連盟は独自でジュニア育成として取り組んでいるが、この予算も競技力向上対策本部のものであるので、一部の生徒にその予算が集中しないよう工夫をしてください）

府県選抜チームの遠征・大会等には使用しないでください。（目的が異なる）

以上の注意点を御理解いただき、仮申請（仮要項+仮申請書を提出）を行ってください。仮申請された後、審査をさせていただき、7～10専門部に、実施していただく流れとなります。

京都府中学校総合体育大会開催基準要項

- 1 大会名 第76回京都府中学校総合体育大会
- 2 主 催 京都府中学校体育連盟 京都府教育委員会 京都市教育委員会
(開催地) 教育委員会 (公財) 京都府スポーツ協会
- 3 主 管 (担当ブロック) 中学校体育連盟
- 4 後 援 京都新聞 (野球・駅伝のみ主催)
- 5 開催期日 令和5年7月29日・30日・(31日)を基本とする。
- 6 会 場 開催可能なブロック中体連で輪番を基本として決定する。
(各年度開催担当表による)
- 7 参加資格
- (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たものとする。
 - (2) 平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月23日までに京都府中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出なければならない。
 - (4) 「参加資格の特例」
 - ア 学校教育法134条の各種学校、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)については、「別記1」とおり大会参加を認める。
 - イ 部員数が少ないため、単独でチーム編成が出来ない中学校(運動部)に対し、救済措置として「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」により、合同チームの大会参加を認める。
 - ・「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」参照
 - ウ 在籍校に希望する部活動がない場合に救済措置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動チーム参加規定」により、拠点校部活動チームの大会参加を認める。
 - ・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動チーム参加規定」参照
 - (5) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。
- 8 外部指導者
- (1) 原則として外部指導者(コーチ等)は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者(コーチ等)は、校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。
 - ア 参加規定
 - 当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。
 - また、各専門部の「外部指導者(コーチ等)規定」に準じ、指導任務を行うことができる。
 - イ 審判について
 - 原則として顧問以外の外部指導者(コーチ等)の審判を認める。
 - ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。

9 引率者及び監督	(1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督になれない。その他外部指導者（コーチ等）については校長の認めた者とする。 (2) 「引率・監督」 校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。 ・「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照 (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。 ・「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照																								
10 参 加 数	団体種目においては、京都市4・山城2・口丹波1・中丹1・丹後1・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）1を基準に、個人種目においても各専門部で調整し理事会の承認を得ること。																								
11 実施種目	<table border="0"> <tr> <td>・軟式野球</td> <td>・ソフトボール</td> <td>・バレーボール</td> <td>・バスケットボール</td> </tr> <tr> <td>・ソフトテニス</td> <td>・卓球</td> <td>・水泳競技（競泳/飛び込み）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・陸上競技</td> <td>・柔道</td> <td>・剣道</td> <td>・相撲</td> </tr> <tr> <td>・サッカー</td> <td>・ハンドボール</td> <td>・バドミントン</td> <td>・体操競技</td> </tr> <tr> <td>・新体操</td> <td>・ラグビーフットボール</td> <td></td> <td>・テニス</td> </tr> <tr> <td>・ホッケー</td> <td>・スキー</td> <td>・スケート</td> <td>・駅伝競走</td> </tr> </table>	・軟式野球	・ソフトボール	・バレーボール	・バスケットボール	・ソフトテニス	・卓球	・水泳競技（競泳/飛び込み）		・陸上競技	・柔道	・剣道	・相撲	・サッカー	・ハンドボール	・バドミントン	・体操競技	・新体操	・ラグビーフットボール		・テニス	・ホッケー	・スキー	・スケート	・駅伝競走
・軟式野球	・ソフトボール	・バレーボール	・バスケットボール																						
・ソフトテニス	・卓球	・水泳競技（競泳/飛び込み）																							
・陸上競技	・柔道	・剣道	・相撲																						
・サッカー	・ハンドボール	・バドミントン	・体操競技																						
・新体操	・ラグビーフットボール		・テニス																						
・ホッケー	・スキー	・スケート	・駅伝競走																						
12 競技規定	大会は各競技別、男女別学校対抗とする。各競技の競技方法は専門部毎に定める。近畿大会（全国大会）出場の代表選考会とする。																								
13 表 彰	優勝校には賞状・優勝盾（旗）、2位・3位校には賞状が授与される。個人1位・2位・3位には賞状が授与される。																								
14 申し込み	各種目大会実施要項記載の申込み期日を厳守し、申込み受付担当者あて申込むこと																								
15 開閉会式	原則、開会式や開始式、閉会式や表彰式は行わない。ただし、会場の規模及び動線、大会役員の配置等、十分な対策が可能な場合は、実施することを認めれる。（今後の感染状況によっては、開会式等を全面中止する可能性がある。）																								
16 参加上の注 意	(1) 天候、その他の都合により競技実施が危ぶまれる時は、各競技大会本部に問い合わせること (2) 大会中に競技選手に病気又は傷害が生じたときは、応急処置はするが、それ以後の責任は負わない (3) 選手の大会参加については、校長において十分な健康管理のもとに参加させよう配慮すること																								
17 そ の 他	競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて、基本的な感染症対策を講じる。																								

「参加資格の特例」

・「別記1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」

以下に該当するもの京都府中学校総合体育大会に参加を認める。

《学校教育法第134条校在籍生徒》

- 1 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、当該ブロックの予選及び標準記録を突破したチーム・生徒に参加を認める。
- 2 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること
 - (1) 京都府中学校総合体育大会参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が、わが国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に該当校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (2) 京都府中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること
 - イ 大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること
また、万一の事故発生に備え傷害保険に加入する等、万全の事故対策を立てておくこと

《地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生》

- (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、京都府中学校体育連盟に参加を認められた生徒であること。
- (2) 京都府中学校総合体育大会（以下、「京都府総体」と言う。）に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
 - ① 京都府総体の参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致していること（京都府内の中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に（公財）日本スポーツ協会（加盟団体）公認の指導資格を有する20歳以上の指導者のもと、京都府内で適切に指導が行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは（公財）京都府スポーツ協会の加盟団体に登録されていること。かつ同じ内容で京都府中学校体育連盟に登録していること（登録費については、京都府中学校体育連盟の方針による）。※京都府中学校体育連盟への登録手続きは、所定の申請書を期限までに提出すること。必要に応じて、ヒアリング等を実施したうえで、登録の可否を判断する。
 - カ 京都府中学校体育連盟主催大会における全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で大会に参加する場合、同一大会内では、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - ② 京都府総体に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際して、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする(複数のチームの参加は認めない)。

オ 大会においては、ベンチに入る指導者には資格を有する者(取得見込みの者)が含まれること。

③ 参加を認めない場合

ア 登録に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。

大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。また、以後の大会参加は認めない。

※1 この特例は令和5年4月1日より適用する。(令和5年1月30日理事会にて承認)

※2 この特例は競技部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 この特例は今後も検討を続けていく。

※4 (2) ②イ(引率細則は適用する)削除(令和5年5月2日一部改正)

・「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」

京都府中学校体育連盟の主催する京都府中学校総合体育大会に、部員数が少ないため単独でチーム編成が出来ない中学校(運動部)に対し、大会参加のための救済措置として以下のとおり規定を設ける。合同チームはあくまでも救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。

1 各学校の部活動として位置づけられ、学校教育計画に基づいて活動していること。また、合同チームは、大会に向けて合同チームとしての練習会等を実施するとともに、事前に合同チームとしての登録手続きをすること。

2 合同チームの各校は、京都府中学校体育連盟の加盟校であること。

3 合同チームの大会参加を認めるのは、以下の競技とし、規定の人数を下回った場合のみ合同チームを編成することができる。

()内の人数を下回った場合を原則として、合同チームを編成できる。人数の偏り、学校事情による合同の解消等について柔軟に対応すること。(前年度地区・ブロック大会に複数校合同チームの実績のあるものについては、当年度についても、地区・ブロック中体連会長の承認のある場合、引き続き複数校合同チームを編成して京都府総体に参加することができる。)

・軟式野球(9) ・ソフトボール(9) ・バレー(6)

・バスケットボール(5) ・サッカー(11) ・ハンドボール(7) ・ホッケー(6)

・ラグビーフットボール(12) *各競技の()内は、規定人数を示す。

4 京都府総体予選としてのブロック大会から、合同チームとして参加していること。また、原則として同一ブロック内による合同チームとするが、地理的な条件等から隣接するブロックのチームと合同チームを編成する場合は、府専門部を通して大会本部の承認を得ること。

この場合、参加するブロック大会は、代表校の所属するブロックとする。

なお、代表校とは、合同チーム監督の所属校とする。

5 チーム登録は、ブロック大会競技別プログラム編成会議の2週間前までに代表校が行うこと。この際、当該校長の承認書の写し及び登録時の部員名簿等、部員数が規定数以下であることを証明するものを添付すること。

- 6 登録チーム名は、校名連記とし、代表校を頭に置くこと。
- 7 参加申し込み手続きは、代表校の校長より行う。
- 8 合同チームの引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督は、参加校監督どちらか1名とする。（引率細則は適用）
- 9 本参加規定は、平成15年5月20日より実施する。
本参加規定は、平成24年5月14日一部改正
本参加規定は、令和5年5月2日一部改正

・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動チーム参加規定」

京都府中学校体育連盟の主催する京都府中学校総合体育大会において、在籍校に希望する部活動がない場合に、参加を希望する生徒を当該市町村内の一の学校が受け入れるというものである。運動部活動に参加したい生徒の救済措置としての活動であり、勝利至上主義のための活動ではない。

なお、拠点校部活動（以下、拠点校という）で参加する場合は、下記の条件を満たしていることが必要である。

- 1 参加者は開催年度の大会実施要項の参加資格を満たしていること
- 2 拠点校を編成する関係校全てが京都府中体連に加盟していること
- 3 拠点校としての大会参加が、各地区・ブロック中体連・専門部に承認され、府大会予選としてのブロック大会から、拠点校部活動として参加していること。また、原則として同一市町村内による拠点校とする。
- 4 参加時の名称は拠点校名とするが、拠点校名の最後に（拠）と記載し、拠点校であることが分かる形とする。
- 5 参加申込手続きは、該当拠点となる学校が行うこと。
- 6 チーム登録は、ブロック大会競技別プログラム編成会議の2週間前までに拠点となる学校が行うこと。このとき、当該校長の承認書の写し及び登録時の部員名簿等を添付すること。
- 7 拠点校の引率・監督は、拠点校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、引率・監督細則は適用する。
- 8 各地区・ブロック中体連については、「京都府中学校総合体育大会拠点校部活動参加規定」の趣旨を踏まえ、参加状況を十分に把握しておく。
- 9 今後、実施していく過程で生じる諸問題については、趣旨を踏まえて対処するとともに、各地区・ブロック中体連の実態に応じて、京都府中体連として検討していく。
- 10 本参加規定は、令和5年5月2日より施行する。

「引率者・監督」

・「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率・監督できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限るもので、安易に引率者としての外部指導者や他校の校長・教員による引率や監督を認めるものではない。

1 引率者としての外部指導者の規定

- ① 当該校長が認めた20歳以上の者であり、日頃から指導に当たっている者をいう。なお、事前に校長との間で外部指導者としての契約（本連盟における手続き・報告は、様式1、2、3をもって行う）がなされていること。
- ② 引率者としての外部指導者は、各大会の申込用紙の引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
- ③ 引率者としての外部指導者に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として会長または専門委員長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
- ④ この規定以外のことは、各専門部の規定及び大会要項の通りとする。

2 引率者としての外部指導者や他校の校長・教員への監督依頼は、やむを得ない場合に限り認める。

- ① 引率者としての外部指導者へ監督を依頼する場合
 - ・出場校の校長は、様式2、3により手続きを行ったうえで、府専門部に様式1をもって報告する。
- ② 他校の校長・教員へ監督を依頼する場合
 - ・出場校の校長と専門部で協議のうえ、出場校の校長が、監督を受けた校長・教員の所属長（校長）と本人に文書で依頼する。
 - ・その際、様式4、5、6、7により手続きを行ったうえで、専門部に様式1をもって報告する。

3 生徒の大会出場に関する全責任は校長が負う。

4 引率上の留意点及び大会会場においての留意点

- ① 引率上の留意点等
 - (a) 引率時は、公の交通機関を利用する。
 - (b) 引率者としての外部指導者は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは、引率者として外部指導者が行い、費用は原則として自己負担とする。
 - (c) 引率にかかる外部指導者の費用は、原則として自己負担とする。
 - (d) 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
 - (e) 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
 - (f) 宿泊する場合は、学校（大会本部）より指示された宿舎とする。
- ② 大会会場においての留意点等
 - 引率者は、次のことに留意すること。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は、退場を命じるとともに、当該人物については、以降一切の参加を認めない。
 - (a) 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。
 - (b) 各競技会場の使用上のきまりに従う。
 - (c) 競技上の抗議及び問い合わせは、校長が依頼した監督に連絡をとる。
 - (d) ゴミ等は、持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。

5 他校教員による引率については、1（1）、5（1）を適用しない。

6 平成15年5月20日より実施する。

平成26年5月2日一部改正

令和4年5月2日一部改正（主旨文言）

令和5年5月2日一部改正（名称・主旨・全項目文言修正）

・「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」

各中学校の運動部顧問及び運動部活動に関わる全ての指導者の暴力・体罰・セクハラ等の防止策について、以下のとおり監督等の条件を設ける。

なお、本連盟が対応するこれらの行為は、各顧問等の指導者が担当する運動部の活動及びその指導に関わる場面のこととする。通常の教育活動上における生徒指導場面とは区別するものである。

1 本連盟が主催する大会における監督等の条件

- (1) 京都府中学校体育連盟が主催する全ての大会における引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等（以下「指導者等」という）は、部活動の指導中における暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること
- (2) 懲戒処分規定が及ばない外部の指導者は、校長が文書で指導を委嘱し、本ルールを事前に周知しておく。暴力等への指導措置は校長が行い、監督等の条件及び対応等は上記と同様に考える。

2 本連盟による対応・処置の対象となる者

各中学校（中等教育学校及び義務教育学校を含む）に設置されている運動部で、本連盟に競技部が存在する運動部の指導者等

3 本連盟の対応

- (1) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった教職員は、本連盟における全ての役職を停止する。
★後任の補充は、該当地区中体連会長と相談し、該当地区中体連及びブロック中体連から選出することを基本とする。
- (2) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった指導者等で学校の教職員以外の者は、本連盟が主催する全ての大会における指導者等への登録を禁止する。

4 判定及びその時期

当該校の校長が懲戒処分を確認した時点

5 期間

- (1) 違反行為1回目
校長が確認した時点から「2年間」は、本連盟の役職停止及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の登録を禁止する。この期間は、異動等により勤務校が変わったり、指導する運動部が変更となっても継続するものとする。
(1年間とは、夏季・冬季または冬季・夏季大会とする。)
- (2) 違反行為2回目
本連盟における役職及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の「資格なし」とする。

6 本条件は、平成30年4月1日より実施する。

令和5年度京都府中学校総合体育大会における地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) の参加資格の特例について

令和5年5月

「京都府中学校総合体育大会開催基準 参加資格の特例」に以下を追加し、参加資格とする。

◎地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) に所属する中学生

(1) 地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) に所属し、京都府中学校体育連盟に参加を認められた生徒であること。

(2) 京都府中学校総合体育大会(以下、「京都府総体」と言う。)に参加を希望する地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) は以下の条件を具備すること。

① 京都府総体の参加を認める条件

ア 京都府中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致していること (京都府内の中学校に在籍している生徒であること)。

ウ 地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) にあっては、日常継続的に (公財) 日本スポーツ協会 (加盟団体) 公認の指導資格を有する 20歳以上の指導者のもと、京都府内で適切に指導が行われていること。

エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月スポーツ庁・文化庁発出) の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは (公財) 京都府スポーツ協会の加盟団体に登録されていること。かつ同じ内容で京都府中学校体育連盟に登録していること (登録費については、京都府中学校体育連盟の方針による)。※京都府中学校体育連盟への登録手続きは、所定の申請書を期限までに提出すること。必要に応じて、ヒアリング等を実施したうえで、登録の可否を判断する。

カ 京都府中学校体育連盟主催大会における全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) で大会に参加する場合、同一大会内では、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 京都府総体に参加した場合に守るべき条件

ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際して、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること(引率細則は適用する)。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする (複数のチームの参加は認めない)。

オ 大会においては、ベンチに入る指導者には資格を有する者 (取得見込みの者) が含まれること。

③ 参加を認めない場合

ア 登録に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。また、以後の大会参加は認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。(令和5年1月30日理事会にて承認)

※2 この特例は、競技部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 この特例は、今後も検討を続けていく。

※4 (2) ②イ (引率細則は適用する) 削除 (令和5年5月2日一部改正)

令和5年度第76回京都府中学校総合体育大会共催・後援申請先一覧

大 会 名	会 場	開催日・会場担当	会 場	主催(共催)	後援	その他
種 目	申 請 先		申 請 先	申 請 先	申 請 先	申 請 内 容
軟式野球	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会 福知山市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 綾部市教育委員会 福知山市教育委員会	京都新聞	京都野球協会	後援
ソフトボール	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
バレーボール	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
バスケットボール	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
ソフトテニス	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
卓球	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
水泳	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都水泳協会	主管
陸上競技	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都陸上競技協会	主催(共催)
柔道	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
剣道	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
相撲	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
サッカー	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	(一社)京都府サッカーリーグ会	後援
ハンドボール	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
バドミントン	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
体操競技	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都体操協会	後援
新体操競技	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都府ラグビーフットボール協会	主催
ラグビーフットボール	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
テニス	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
ホッケー	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
スキー	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都新聞	
駅伝	丹波自然公園球技場	京都府・京都市教育委員会 京都新聞	(公財)京都府スポーツ協会 京丹波町教育委員会	京都新聞	京都府スキー連盟	主管

通信陸上大会 7月1日(土)・2日(日)丹波自然運動公園陸上競技場

※申請先について、令和4年度分を記載している。

※本年度分は専門部で申請すること。

令和5年度京都府中学校総合体育大会挨拶

(歓迎のことば) 依頼手順

基本的に府総体での開会式は実施せず、各種目毎の開始式の実施となるが、開催地の状況に応じて臨機応変に対応することとする。その際、下記の手順で進める。

1 開始式（開会式）会長挨拶について

- 挨拶は、各専門部長に依頼する。
- 専門部長が不可能な場合は、専門委員長がブロック理事長に相談し、挨拶者を決定する。（ブロック会長もしくは地区会長）
決定した段階で、担当ブロック理事長が依頼する。
(文書が必要な場合は、担当ブロック会長名で作成する)

2 開催市町（組合）教育委員会に御挨拶（歓迎のことば）を依頼する場合について

- 専門委員長がブロック理事長に依頼をする。ブロック理事長は、ブロック会長と相談し、ブロック会長から地区会長に依頼する。
地区中体連もしくはブロック中体連で依頼状を作成し、開催地教育委員会に依頼し調整していただく。

※駅伝はこの限りでない

災害等緊急対応について

京都府中学校体育連盟

1 目的

京都府中学校総合体育大会の開催地において、自然災害・緊急事態（重大事故、食中毒及び感染症等）が発生した場合の対応について万全を期すこととする目的とする。

また、自然災害・緊急事態の発生に際しては、大会運営本部（府中体連事務局）だけでは対応困難の状況も考えられるため、関係者（主催者・開催地・会場本部等）が緊密な連携をとり、迅速且つ的確、適切に対応することを目的とする。

2 内容

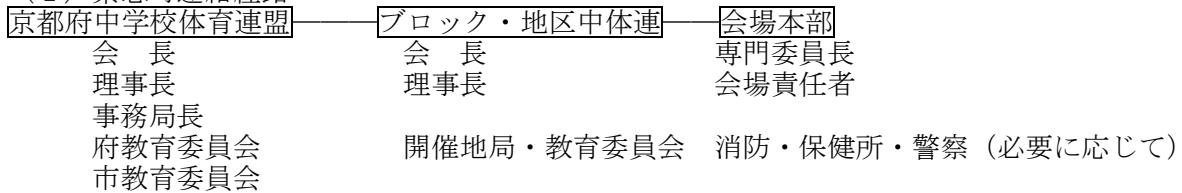
自然災害・緊急事態（死亡事故、重大事故、後遺症発生事故及び食中毒、感染症等）への対応対処。

3 方法

- (1) 自然災害・緊急事態発生の際は、会場本部（又はブロック中体連会長・理事）が連絡対応の窓口として対応する。（窓口の一本化）
- (2) 開催地教育委員会等との連携も必要となるため、その際、対応の指示指導を受ける。
- (3) 各専門部は大会までに、開催地中体連及び関係諸機関と連携の体制作りをする。
- (4) 関係諸機関の連携ある連携のもとに、報告・連絡・相談を基本に対応対処には万全を期する。
- (5) 予測・回避（予防）・対処・再発防止等、危機管理については万全を期する。

4 具体的対応のあり方

(1) 緊急時連絡経路



(2) 緊急時連絡窓口

会場本部	()	勤務先電話	携帯電話
ブロック・地区中体連	会長	()	()
	理事長	()	()
	事務局長	075-414-5862	(090 - 5678-5304)
() 競技	専門部長	()	()
	専門委員長	()	()

(3) 情報収集

緊急時には、どの内容においても的確な情報が必要である。迅速に正確な情報を収集把握し、関係諸団体に連絡し、対策本部を立ち上げ、具体的な対策を協議する。

（発生現場責任者からの一報を受けたブロック・地区中体連（理事長対応）は、ただちに協議し関係諸団体と連絡をとる。）

(4) 対策本部設置

ブロック・地区中体連会長が、府中体連会長、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会等と協議し、早急に対策本部を立ち上げ設置する。その際の、非常参集要員は、4-（1）緊急連絡経路のある関係諸団体及び緊急時連絡窓口者、担当者とする。

(5) 報告事項（内容）

次の内容を報告する。

発生状況（被害状況）、発生日時、発生場所、対象者（人的、物的、気象的状況）、初期対応状況等、対策本部設置状況（必要性も検討）

(6) 報道対応

報道に関しては、窓口の一本化を図る。統括責任者は、府中体連理事長とする。

ア 報道関係については、府中体連総務部が対応する。（府教育委員会・市教育委員会・開催地教育委員会と協議）同日に複数会場にて発生した場合は、ブロック・地区中体連が対応する。

イ 各種目専門部は、正確な情報を収集し、参加各校への情報提供を行い、混乱を招かない配慮をする。

ウ 状況に応じ的確な判断の基に、対応対処のあり方を検討する。

(7) 発生状況別対応

ア 自然災害

(ア) 大規模な災害（地震、台風等）に関しては、府災害本部と連絡を図り、府中体連事務局に本部を置き、関係機関との連絡をとりながら検討、対応する。

※事前中止判断は、専門委員長・地元中体連と連携をとり、中体連本部が判断する。

(イ) 通常の自然災害（台風等）に関して、競技続行かどうかの判断は、各種目専門部と地元中体連・大ブロック会長が協議し決定する。原則として参加選手・役員の安全が確保が困難な状況の場合、競技を中止する。

決定後の連絡

- ・参加関係者—選手の学校、選手の自宅（各学校引率者）
- ・旅行業者—宿泊先、宿泊輸送関係調整、連絡
- ・競技会場—施設の安全管理
- ・府中体連事務局—迅速に状況把握、報告、関係機関への連絡

イ 重大事故

(ア) 緊急疾患傷害等、特に心肺停止状況等に関しては、初期応急対応は事故発生現場で関係役員が行う。AEDについては、必ず習熟、所在を確認し対応できる体制にする。

(イ) 事故・事件による死亡・後遺症を伴う傷害については、警察等への緊急連絡とともに府中体連事務局から関係機関等への報告、連絡を速やかに進める。競技会場においては、放送等の指示により不必要的混乱を招かないよう配慮し、安全を確保する。特に府教育委員会、市教育委員会・開催地教育委員会には、詳細を確実に報告、連絡する。

ウ 食中毒

食中毒発生の時間、場所によるが、保健所、医療機関と連絡をとり、指示指導を受け対応する。重大事故等への対応については、対策本部を設置し対応する。

府中体連事務局は、情報を確認し、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会へ逐次報告する。

(ア) 宿泊先

- ・宿舎が対応と緊急措置を行う。
(食事メニューの保存、保健所等への義務が生じる)（旅行業者との連携）
- ・同日に複数会場で発生した場合は、各種目専門部、ブロック・地区中体連、府中体連事務局等と連携を図り対応する。

・各種目専門部は、正確な情報の収集とともに参加校への情報提供。

(イ) 会場

- ・昼食（弁当）、売店等における疑いのある場合は、旅行業者、売店事業者、各種目専門部で対応を進める。医療機関への搬送等を優先する。朝食に原因が考えられる場合は、宿舎、旅行業者と連絡を取り対応を進め

る。

他は、上記に準ずる。

エ 感染症

※疑い、症状のある場合は、ただちに保健所・医療機関の指示、指導を受け、感染拡大防止等の対応をする。また、同校の選手等の健康観察や状況等の確認をする。

各種目専門部、ブロック・地区中体連は、関係機関に報告連絡すると共に、保健所・医療機関の指示、指導のもとに対応対処する。報道関係については、上記に準ずる。

府中体連事務局は、情報を確認し、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会へ逐次報告する。

※上記内容を、各専門部が関係中体連と連携し、それぞれに作成し、万一に備え、大会関係者への周知徹底を図ること（特に4（1）（2）を確認）

京都府中学校体育連盟事務局宛てFAX送信票
(075-414-5863)

災害等緊急対応に関する報告書

記入者(所属・氏名) _____

大会名 第76回京都府中学校総合体育大会

競技名 _____ 会場 _____

発生日時 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (____) _____ 時 _____ 分頃

対象生徒 フリガナ _____

氏名 _____ 男・女 _____

所属 _____ 中学校 第 _____ 学年

事故の概要 発生原因 (人的・物的・気象的状況・その他)

発生状況 _____

怪我の程度 _____

初期対応 _____

応急処置等 _____

対策本部設置の必要性 (あり・なし)

※ありの場合、災害等緊急対応マニュアルに基づき関係機関と連携し迅速に対応する。

その他 搬送病院への引率(所属・氏名) _____

所属校管理職等への連絡 未・済み _____

対象生徒保護者への連絡 未・済み _____

経過報告

気象警報発表時の対応について

令和 5 年 5 月 16 日
京都府中学校体育連盟

標記のことについて、京都府中学校体育連盟は京都府公立中学校長会と協議し、平成 13 年度から、気象警報が発表された場合は下記のとおりとしている。

記

- 1 大会当日に特別警報が発令されている場合は、大会を中止する。
- 2 大会当日午前 7 時現在、会場所在市町村または地域に暴風警報が発表されている場合は、自宅等に待機し会場（校）と連絡を取ること。順延となった場合は、各専門部と地元中体連・ブロック会長が事後処理を検討し、関係者及び大会本部に連絡する。
- 3 大会開催中に暴風警報が発表された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地に留まるか帰宅するかを各専門部と地元中体連・ブロック会長が判断し、大会本部に連絡する。
- 4 暴風警報発表の可能性がある場合は、各専門部と地元中体連・ブロック会長で対応を協議し、事前に関係者に連絡する。
- 5 その他の気象警報に関しても、各専門部と地元中体連・ブロック会長で協議し対応する。
- 6 台風接近に伴う事前中止判断は、専門委員長、地元中体連・ブロック会長、京都府中体連本部で協議し、京都府中体連本部が判断する。
- 7 試合中に気象警報が発表された場合の対応について
 - (1) 警報が発表された場合には、各専門部・ブロック会長は現地の気象状況や天気予報など生徒の安全について十分検討すること。大会を開催する施設は、ほとんどが広域避難場所に指定されていることなどを勘案の上、帰宅するか、留まるかについて判断すること
 - (2) 特別警報が発表された場合には、すべての競技は直ちに中止し、生徒の安全確保に努めること

大会本部 075-414-5862
事務局携帯 090-5678-5304

(京都府教育庁指導部保健体育課内 京都府中学校体育連盟事務局)

落雷事故防止についての指針（案）

令和5年5月16日
京都府中学校体育連盟

1 全ての大会関係者は、大会期間中（試合及び練習やその他に関わる活動を含む）に落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中断し、危険性が無くなると判断されるまで、安全な場所に選手またはその関係者を避難させるなど、安全確保を最優先事項として常に留意する。

【全ての大会関係者とは】

- (1) 大会役員・競技役員・生徒役員・来賓
- (2) 出場するチームの監督・コーチ・部活動指導員・引率責任者・選手
- (3) 出場するチームの関係者（保護者等）

2 落雷による事故を未然に防ぐために、事前に情報収集する必要な事項

(1) 前日及び当日の天気予報（特に突発的な豪雨や雷雲など）

(2) 活動場所と避難場所の位置確認

避難場所：各会場にて設定

(3) 活動中における責任者の配置

大会責任者：競技委員長（専門委員長）

（他会場がある場合はその会場の責任者）

(4) 雷探知機の活用

3 大会時・練習時における注意事項

大会時・練習時には、少しでも落雷の予兆や危険性のある場合には、迷うことなく中断及び避難の措置を講じる。如何なる場合においても、この指針は優先され、観客・大会関係者等の安全確保が優先される。

4 避雷針が設置されていても、「避雷針があるから安全ということではなく、リスクが多少減る程度」と考え、雷の位置や活動場所の環境によっては活動中断の判断を迅速に行う。特に周囲に何もない状況下においては、少しでも落雷の予兆があった場合、速やかな試合や練習の中止及び避難誘導を行う。

京都府総体参加
中・義務教育学校長 様
顧問 様
関係者 様
各ブロック中体連会長 様
各種目専門部長 様
理事 様
専門委員長 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川晋司
【公印省略】

大会開催時における安全対策の徹底について（お願い）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、近年、地震・豪雨・落雷などの自然災害等、様々な被害が発生しています。
さらには、不審者による盗撮など生徒への危険が迫っている状況に対して、本連盟として危惧しております。
つきましては、本連盟としては、大会マナーと併せて、下記の内容について大会時の安全対策を徹底していただくようお願いいたします。

記

1 热中症対策、生徒の健康観察・体調管理徹底について

- ・各校顧問は大会数日前から生徒の健康状態をチェックし、体力の実態、疲労の状態等を把握し、こまめな水分補給や休憩などを計画的に行う。
- ・各校顧問は生徒の健康状態のチェックと準備運動を確実に実施すること。
- ・各校顧問は生徒の緊急連絡先等を常に携帯しておくこと。

2 使用器具、用具の点検について

- ・大会で使用する器具や用具の安全点検を必ず実施すること。

3 大会会場内、コース等の危険回避への対応、危険物除去について

- ・会場内、施設内、コース等における危険物・危険箇所の有無を確認し、危険を回避する対策を講じること。（例：除去、ルール変更、観察員配置等）

4 非常口、避難誘導係、避難場所の確認について

- ・緊急時を想定し、事前に非常口、避難経路、避難場所等を周知徹底しておくこと。
- ・避難誘導係等も事前に計画し確認しておくこと。
- ・緊急車両が出入りできる通路を確保しておくこと。

5 不審者対策（盗撮）について

- ・場内指令（会場責任者）係を決め、会場内の巡回体制を整えておくこと。

6 地震・強風・落雷・豪雨・豪雪など自然災害への対応について

- ・大会実施の有無だけでなく、大会途中でも、関係役員（機関）と相談し、安全確保の観点からの的確に判断し、指示・対応すること。

7 怪我や病気などによる救急体制について

- ・救護担当役員を必ず配置すること。（必ずしも養護教諭である必要はない）
- ・事前に会場（施設）と打合せをし、緊急時の医療機関への連絡体制等を確認すること。
また、必要に応じて直接医療機関と打合せ等を行うこと。（AED設置場所の確認も）
- ・外部機関とは本部が対応するが、それ以降については、各校顧問または引率責任者が中心となって対応することを伝えること。

8 報告・連絡・相談の徹底について

- ・上記内容等で何か困ったときや判断できないときは、専門部長・委員長もしくはブロック中体連理事
- ・会長に相談し、指示を受けること。
- ・競技役員の怪我や事故等については、専門委員長が把握し、本連盟事務局へ報告すること。

5京中体連第 号
令和5年6月 日

京都府中学校体育連盟加盟中学校長 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司
【公印省略】

大会における熱中症事故等の防止について（依頼）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、これからますます気温が上昇する日々が続き、高温環境下の屋外、気温・湿度の高い屋内での大会等の際ににおける熱中症の発生が懸念されるところです。
つきましては、下記事項に十分注意の上、生徒の健康管理及び安全指導を徹底していただくようお願いします。

記

1 热中症の予防について

- (1) 热中症は、気温が高いと発生の危険が高まるが、気温が高くなくても湿度が高い場合に発生する。また、急に暑くなり、体が暑さに慣れていないときにも多く発生する。屋内においても高温、高湿の所で長時間にわたって運動をしたりすると発生することがある。急に暑くなったり、運動時間を短縮するなどの配慮をするほか、徐々に暑さに慣らすようにすること。
- (2) 暑さの耐性は個人差が大きいことも認識し、気温・湿度などの環境条件に配慮するとともに、運動時間が長時間にわたる場合にはこまめな水分補給や休憩をとるなど、常に健康観察を行い健康管理に徹底すること。
- (3) 生徒の運動技能や体力の実態、疲労の状態等を把握するように努め、異常が見られたら、直ちに必要な措置をとること。
- (4) 大会期間中においては、事前に緊急時の対応を周知徹底し、救護担当教員や看護師と連携しながら、救急搬送も視野に入れた応急処置を行うこと。

京都府総体参加
中・義務教育学校長 様
顧問様

京都府中学校体育連盟
会長 野川晋司
【公印省略】

大会参加におけるマナーについて（お願い）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、京都府総体を実施するにあたり、すべての関係者がさわやかなマナーで参加でき、より充実した大会となりますよう一層の御協力をお願いいたします。

記

1 顧問・指導者のマナーについて

- (1) 常に指導者であることを自覚し、責任ある言動と態度を心がける。
ア 品性を疑われる言葉遣い、態度に注意する。
イ 生徒に対する体罰、暴言、暴力行為は絶対に行わない。
ウ 指導者としての服装等身なりに注意する。

2 選手・応援生徒の指導について

- (1) 生徒の行動について、役員が注意・指導が必要と感じた際、その場で毅然と行うことを行合せ等で確認し、その指示・指導に必ず従うよう各校で事前指導を徹底しておく。
(2) 頭髪・服装については、スポーツマンらしく清楚なものにする。
(3) 嗜好品的ドリンク類・ガム等のお菓子類、ミュージックプレーヤー等の音楽機器類の持ち込みは禁止する。
(4) 会場内及び会場付近での飲食物の購入は原則禁止とする。
(5) 会場に迷惑をかけないために、次のことを厳守する。
ア 屋内種目では、必ず施設のルールに従い内履きと外履きの区別をつける。（飲食場所も同様）
イ ゴミは必ず持ち帰る。
ウ 施設、用具等は大切に使用する。（破損させないよう気をつける）
エ 立ち入り禁止区域には入らない。
(6) 事故防止のため、会場敷地外への外出は原則禁止とする。
(7) 使用した器具・用具等の片付けは確実に行い、施設管理者や借用施設等に迷惑をかけない。
(8) 貵重品は持ってこない。持ってきている場合は、各校の顧問に預ける。

※以上のことについて、各校の中体連担当者・部活動主任・顧問を通して、指導の徹底をお願いします。

京都府中学校体育連盟 個人情報保護方針

本連盟が運営上、収集した個人情報及び肖像権の取り扱いについて、本連盟としての個人情報保護方針を下記のとおり定め、個人情報の保護に万全を期す。

記

1 基本方針

- (1) 本連盟は、個人情報保護法及び関連するその他の法令・規範を遵守し、適宜、本個人情報に関する方針、施策の改善を図る。
- (2) 本連盟は、個人情報の取り扱いについて、その利用目的を明確にし、その範囲内の利用を行う。
- (3) 本連盟は、法令に基づき要求された場合を除き、個人情報を事前に本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得ることなく第三者に提供しない。
- (4) 本連盟は、個人情報を安全に管理するため、個人情報の紛失・破滅・改ざん・漏洩等の防止に努める。

2 個人情報の利用目的

- (1) 本連盟が主催する競技大会及び事業を開催するため
- (2) 近畿中学校体育連盟、（公財）日本中学校体育連盟が主催する競技大会及び事業に参加申し込みするため
- (3) 競技大会の結果及び記録の管理を行うため
- (4) 行政機関の求めに応じ、個人情報を統計的に処理するため。または各種補助金等の交付申請を行うため

3 個人情報の利用範囲

- (1) 大会要項・プログラムに掲載
 - ① 競技大会及び事業へ参加する役員・審判員・発表者等の所属名・名前
 - ② 競技大会及び事業へ参加する指導者（監督・コーチ等）、生徒の学校名・名前・学年（競技により生年月日も含む）・性別・ポジション（競技により身長・体重も含む。）
 - ③ 過去の競技成績及び大会記録として掲載
- (2) 大会結果等を掲載
 - ① ホームページ・大会記録集・教科書等の公的出版物への掲載、ライブ配信及び報道機関への提供 ※ライブ配信については、別記留意点参照

4 個人情報の公表について

本連盟が主催する、競技大会及び事業への参加者の「個人情報の公表」に際し、下記の対応を行う。

(1) 役員・審判員・発表者等への対応

- ① 年度当初の本連盟理事会及び専門委員長会議で確認を行う。（口頭）
各専門部においては、専門委員長にて行う。

(2) 本連盟加盟校への対応

- ① 年度当初、本連盟会長より各学校長へ、本連盟の「個人情報保護方針」を提示し、その主旨を生徒及び保護者へ周知徹底することを依頼する。

5 大会への参加について

同意が得られない場合は、大会運営上、大きな支障が出ると考えられるので、同意することを「大会参加の要件」とする。

6 その他

本連盟の「個人情報保護方針」に係る問い合わせ等については、本連盟事務局が受ける。

※平成18年5月2日 策定

※平成18年10月3日一部改正

※平成20年5月15日一部改正

※平成24年5月1日一部改正

※令和4年2月25日一部改正

(別記)

京都府中学校体育連盟個人情報保護方針について

個人情報の利用範囲におけるライブ配信に関する留意点は下記のとおりとする。

- 1 ライブ配信の導入を必須とするものではないこと
 - ・有観客での開催が難しい場合において、その代替案として導入を検討・判断するものであり、容易に導入を促しているものではない。
 - ・導入の検討・判断にあっては、各専門部において、その必要性を十分協議した上で、理事会の承認を得る。
- 2 理事会承認を経て導入する場合の注意事項
 - ・参加校及び参加生徒にライブ配信を実施する旨を事前に周知すること。
 - ・参加校及び参加生徒の承諾を得ること。
 - ・大会要項等へ明確に記載すること。
 - ・音声を含めた配信となる場合は、会場内のBGMとなる音楽の著作権の取り扱いについて、楽曲の不使用や使用に問題がないものに限定する等、著作権の利益を不当に害することにならないようすること。
 - ・配信方法については、リアルタイムでのストリーミング配信や限定公開などの手法で、ダウンロード等ができない状態にすること。
 - ・性的意図を持った悪用や悪質なSNS投稿等につながらないよう選手のアップを避ける等の撮影方法とすること。
- 3 その他
 - ・本留意点の他、ライブ配信に関し必要な規則は理事会の承認を経て定める。

5京中体連第 日
令和5年6月 日

京都府中学校体育連盟加盟中学校長 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司
【公印省略】

個人情報の取り扱いについて（依頼）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、本連盟主催の大会に参加申込をする際に、取得する個人情報については、その利用目的を下記のとおり明確化し、本人及び保護者、所属校に利用、活用の同意を得て、必要以上の個人情報を求めない方向で考えております。
ただし、同意が得られない場合は、大会運営上、大きな支障が出ると考えられますので同意することを「大会参加の要件」とし、大会要項の参加資格の項に明記いたしますので、下記について、生徒並びに保護者へ周知徹底をよろしくお願い申し上げます。

記

【個人情報の利用目的】

- 1 大会プログラムに記載します。
 - 2 競技会場でアナウンスされたり、掲示板に掲載されたりすることがあります。
 - 3 大会結果としてホームページ・記録集・教科書等の公的出版物への掲載及び報道機関に提供されることがあります。
 - 4 無観客で大会を実施する場合に限り、ライブ配信を導入する競技があります。
- ※個人情報保護方針別記参照
- ※ライブ配信を行う可能性があるのは、
競技のみである。

京都府中学校体育連盟写真業者選手撮影許可要項

- 1 京都府中学校体育連盟が主催する京都府中学校総合体育大会の写真撮影（ビデオ等の撮影含む）は、京都府中学校体育連盟会長が許可した業者に限る。
- 2 京都府中学校総合体育大会の各競技を撮影するためには、大会開催の1週間前までに、京都府中学校体育連盟事務局に撮影・取材申請書と以下の内容が明記された文書を提出し、撮影・取材許可証を受け取ること。
 - (1) 写真業者の個人情報保護方針
 - (2) 利用目的の特定
 - (3) 安全管理に関する措置
 - (4) 第三者提供の制限
 - (5) 本人からの開示要求及び苦情に対する対応
- 3 京都府中学校体育連盟（以下「本連盟」という）より撮影を許可された写真業者は、本連盟の発行する撮影許可証を身につけ、貴社の腕章やビブスを必ず着用し撮影すること。
- 4 報道関係者・スポーツ雑誌社等で写真撮影を希望する者も写真業者と同様に腕章・ビブスを着用すること。
- 5 本連盟より写真等の撮影を許可された写真業者は、撮影場所・条件等について、本連盟または専門部の指示を受け、大会運営に支障をきたさないよう配慮し撮影を行うこと。指示に従わない場合は、撮影許可を取り消すこともある。
- 6 個人情報・肖像権の取扱いには十分に配慮し、「個人情報の保護に関する法律」に反しない取り扱いをすること。
特に、インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないよう細心の注意を払うこと。

付則1 本要項は、平成24年5月1日制定

付則2 本要項は、平成24年度京都府中学校総合体育夏季大会より施行する。

付則3 本要項は、令和5年5月2日一部改正

写真撮影・販売業者運用細則

京都府中学校総合体育大会各競技の選手を撮影する写真業者（ビデオ、DVD等の撮影・販売業者も含む）は、京都府中学校体育連盟の個人情報保護方針に従うとともに、京都府中学校体育連盟写真業者許可要項と、本運用細則を確認し了解のもと撮影・販売を行うこととする。

- 1 写真業者とは、京都府中学校体育連盟が主催する京都府中学校総合体育大会各競技参加選手を撮影し、営利を目的として選手・チームに販売する者をいう。
- 2 「個人情報保護方針」及び「個人情報保護規定」が整備されていない写真業者には撮影・販売を許可しない。
- 3 販売方法については、事前に本連盟及び専門部と協議し了解を得ること
- 4 撮影した写真をインターネットを利用して掲示・公表する行為は一切認めない。このような写真業者は、次年度以降全ての撮影を許可されないものとする。ただし、インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないよう細心の注意を払うこと。
- 5 公序良俗に反した行為をした写真業者は次年度から撮影を許可しない。

付則 1 本細則は、平成24年5月1日制定

付則 2 本細則は、平成24年度京都府中学校総合体育大会夏季大会より施行する。

令和5年度京都府中学校総合体育大会
撮影・取材申請書

令和5年 月 日

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司 様

申請者 所在地

商号または名称

代表者名

印

担当者名

電話番号

FAX

下記のとおり、撮影・取材の許可を受けたいので申請します。

記

該当競技	
撮影・取材 許可条件	<p>1 撮影・取材・販売等に際しては、大会の趣旨に賛同し、大会本部の指示を遵守し、運営の妨げにならないよう十分に配慮します。</p> <p>2 個人が特定できる写真等の撮影及びその公開・販売を目的とする場合は必ず本人及び保護者に撮影の目的及び写真等の利用方法、内容等を十分に明し、同意を得てから行います。</p> <p>3 インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないよう細心の注意を払います。</p> <p>4 「写真等の利用内容」に記載された利用が終了した場合は、ただちにネガやデータ等の媒体を破棄します。</p> <p>5 撮影・取材・販売に関するトラブルについては、当社が責任を負い、誠意をもって対応します。</p>
撮影・取材内容 及び販売方法	
写真等の利用内容	
期 間	令和 年 月 日 時から 令和 年 月 日 時まで 日間
撮影・取材場所	

令和5年度京都府中学校総合体育大会
撮影・取材許可書

令和5年 月 日
様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司

令和 年 月 日付けで申請のあった撮影・取材等については下記のとおり許可します。

記

整理番号	第 号
社名	
撮影・取材範囲	
写真等の利用内容	
期間	令和 年 月 日 時から 令和 年 月 日 時まで 日間
条件	<ol style="list-style-type: none">撮影・取材・販売等に際しては、大会の趣旨に賛同し、大会本部の指示を遵守し、運営の妨げにならないよう十分に配慮すること個人が特定できる写真等の撮影及びその公開・販売を目的とする場合は必ず本人及び保護者に撮影の目的及び写真等の利用方法、内容等を十分に説明し、同意を得てから行うことインターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないよう細心の注意を払うこと「写真等の利用内容」に記載された利用が終了した場合は、ただちにネガやデータ等の媒体を破棄すること撮影・取材・販売に関するトラブルについては、貴社が責任を負い、誠意をもって対応すること
その他注意事項	<ol style="list-style-type: none">撮影・取材に際し、大会本部の指示を受けること会場では、本許可書を必ず携帯すること許可業者であることを示す腕章・ビブスを着用すること

外部指導者(コーチ)について

種 目	大会要項の引率・監督についての文言	外部指導者のベンチ入りについて		
		全国大会	近畿大会	京都府大会
軟式野球	監督(引率責任者)は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ソフトボール	引率責任者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の[外部指導者(コーチ)確認書]を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バレーボール	引率者・監督・コーチは出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。マネージャーは生徒に限る。 (全国大会のみ。近畿、府は教員か生徒に限る。)	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バスケットボール	引率者及びコーチは出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(A・コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出すること。マネージャーは、出場校の教員または生徒とする。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ソフトテニス	引率者・監督は、出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場するチームまたはペアにつき出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
卓球	引率者・監督は出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員とする。アドバイザーが外部指導者の場合は、出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「アドバイザー確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
水泳	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
陸上・駅伝	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
柔道	引率者・監督は出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員であること。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。コーチとは当該校の監督でない教職員(内部コーチ)、外部指導者(外部コーチ)とし、1校につき1名認める。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
剣道	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員であること。	認めない	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
相撲	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
サッカー	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ハンドボール	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バドミントン	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)またはマネージャーは出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。 (府総体のみ、ベンチ入りにおいては、団体可、個人不可)	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
体操・新体操	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)およびテクニカルアドバイザー(中学校の教職員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者:体操のみ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> (チーム1名・個人1名につき1名)とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」「テクニカルアドバイザー確認書」を提出する。1校に両方がつくことは認められない。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ラグビー フットボール	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の[外部指導者(コーチ)確認書]を提出する。		認める	認める
ホッケー	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> 1名とし、所定の[外部指導者(コーチ)確認書]を提出する。		認める	認める
テニス	引率者及び監督は、当該校の校長・教員、部活動指導員とする。			
スキーアーチ	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
スケート	引率者・監督は当該校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員とする。フィギュア競技のコーチ(2名)については、学校長が認めた <u>20歳以上の者</u> とする。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる

※京都府中学校総合体育大会においては、府中体連での確認事項を最優先し、その他は近畿大会に準ずる。

※当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはならない。(平成19年度全中より全種目適用)

※文言については令和元年度全中大会要項(案)より抜粋(テニス、ラグビー、ホッケーは京都府大会要項より)

※令和4年度より成人年齢の引き下げに伴って、成人の記載を20歳以上の者と変更した。

※令和5年度から、引率者に関する特例が個人種目から全種目に変更

令和5年度 京都府中学校総合体育大会における外部指導者(コーチ)の制限と権限

軟式野球	ベンチ入りはできる。 試合中、監督はファールグラウンドまで出ることができるが、外部コーチはグラウンドに出ることはできない。 試合中のアドバイスやサインは出すことができる。
ソフトボール	監督会議には出席できない。 コーチとして、背番号31番もしくは32番を付けベンチ入りができる。 試合前のフィールディングは可能で、試合中の抗議・アピールはできない。
バレーボール	監督会議には出席できない。 試合前の練習では指導ができるが、試合中の異議申し立てはできない。
バスケットボール	監督会議には出席できない。 ベンチ入りはできる。希望すればベンチから立って指導できる。(1チームに1人しかできない)
ソフトテニス	教員と同行であれば参加できる。 ベンチ入りは可としている。ただし、団体戦は1対戦、個人戦は1ペアに1名の監督もしくは外部指導者 試合中、団体・個人戦ともにチェンジサイド時に所定のベンチにてアドバイスできる。 団体戦において、アンパイラーに質問はできるが異議申し立てはできない。
卓球	監督会議については、参加できない。(顧問) ベンチ入りは、団体戦・監督の他1名入ることができる。個人戦では顧問・コーチ・生徒のいづれか1名のみ認められている。
水泳	ウォーミングアップ時はプールサイドで指導できる。
陸上・駅伝	監督会議(役員打合せ)に参加できない。 練習会場では特に規制はないが、競技中は観客席からのみの指導となる。 競技に関する抗議・質問等はできない。
柔道	ベンチ入りは認めている。指導については監督に準ずる。
相撲	監督会議認めていない。 登録者1名は土俵だまりに入ることを認めている。
サッカー	監督会議には出席できない。 ベンチには、監督・引率者・コーチの3名が入ることができる。外部指導者は登録された者のうち1名のみベンチ入りを認めている。 顧問の指導計画に従い、日頃から継続して指導に当たり、指導任務を行うことを認めている。
ハンドボール	監督会議は実施していない。顧問会の打合せには出席を認めている。(近年当該校の非常勤講師が多い) ベンチ入りは1名のみ認めている。試合中の指示、タイムアウトの申請等も認めている。 審判もお世話になっている。
バドミントン	監督会議には出席できない。 団体戦では、監督+登録した外部指導者1名のベンチ入りを認めている。 個人戦では、外部指導者のベンチ入りを認めていない。 顧問の指導計画に従い、日頃から継続して指導に当たっていることを条件としIDカードを携帯し大会中の指導を認めている。
体操・新体操	ベンチ入りは認めているが、挨拶は教員が行う。 監督会議への出席については認めていく方向で調整中
ラグビー フットボール	監督会議には出席できない。 ベンチ入りは認めている。指導は顧問と相談しながら行っている。
ホッケー	監督会議には出席できない。 ベンチ入りはできる。試合・練習ともに顧問教員の指導計画に従い指導することができる。
テニス	監督会議には出席できない。 ベンチ入りは認めていない。ただし、試合の前後や練習中は指導することができる。
スキー	監督会議には出席できない。 コース内に入ることはできる。 役員については、引率者の特例該当者には協力していただいている。
スケート	監督会議には出席できない。 リンクサイドに入ることはできる。 役員については、引率者の特例該当者には協力していただいている。

5京中体連第 号
令和5年6月 日

京都府中学校総合体育大会

出 場 中 学 校 長 様

京都府中学校体育連盟
会 長 野川 晋司
【公印省略】

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出について

上記のことについて、貴校生徒及びチームが第76回京都府中学校総合体育大会の出場に際して外部指導者（コーチ）を帯同させる場合には、以下の点に留意して御提出願います。

1 京都府中学校総合体育大会実施要項により、「京都府中学校総合体育大会の引率者・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員であること、外部指導者（コーチ）については校長の認めた20歳以上の者とする」と定めています。即ち、外部指導者（コーチ）については、出場校の校長・教員以外でも認めています。ただし、当該校以外の中学校教職員及び同一人が複数校をかけ持ちする外部指導者については、一部の競技を除いて認めていません。

（水泳飛び込み・体操・新体操・卓球（アドバイザー）・スキー・スケートは認めている。）

2 トラブルを防止するため、外部指導者（コーチ）の資格を正確に確認し、外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を京都府中体連に提出してください。

3 大会期間中は、京都府中体連から支給するIDカードを首から掛けてください。

4 参加申し込み時に外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を同封し、専門部を通じて提出をしてください。提出されない場合は認められません。（開会までに申請が間に合わない場合は専門委員長と相談の上、必要な手順を踏んでください。）

※外部指導者（コーチ）をバスケットボールについてはアシスタントコーチ（A・コーチ）、卓球についてはアドバイザー、バドミントンについてはマネージャーという。

令和 年 月 日

() 地区中学校体育連盟会長 様

() ブロック中学校体育連盟会長 様

京都府中学校体育連盟会長 様

学校名

校長名

印

住 所

T E L

F A X

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）

下記の者を、本校が地区・ブロック・京都府中学校総合体育大会出場に際しての外部指導者（コーチ）として承認しました。

種 目 名			
出場資格	コーチ	A・コーチ	アドバイザー マネージャー (いずれかに○をして下さい)
(ふりがな) 氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齡	歳 (20歳以上の者に限る)
職 業	(教員の場合は所属校を記載)		
学校との 関わり			

*学校との関わりの記入例…「本校卒業生、教育委員会推薦の指導者、地域スポーツクラブ
からの派遣指導者、地域住民の指導者、週〇回指導」等

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出に関わる申し合わせ事項

- 1 6月23日、理事・専門委員長合同会議時に確認書・IDカードを専門委員長に配布
(府中体連HPよりダウンロードも可)
- 2 専門部を通じて各ブロック中体連専門部へ配布
- 3 府総体申し込み時に専門委員長あてに確認書を送付またはFAXで申請
(送付・FAXができないときは、電話等何らかの方法で連絡し承認を取ること)
- 4 申請を受けてIDカードを作成し、各校へ送付する。送付時間のない時は、大会受付時に配布
- 5 確認書は大会中専門委員長が保管し、大会終了後に事務局に提出

【見本】

コーチ証
第76回京都府中学校総合体育大会
種目 ()
氏名 _____
学校名 _____
京都府中学校体育連盟会長

証正
第76回京都府中学校総合体育大会
種目 ()
氏名 _____
学校名 _____
京都府中学校体育連盟会長

*名刺大の寸法です。見本のコピーを切り取り使用してもらって結構です。

*ホルダーは「KOKUYO 名札 ナフー20」

名刺型 91×56mm 安全ピン・クリップ式

提出用 専門部調査用紙【京都府中体連ブロック専門委員長会議】5/16 口丹波勤労者福祉会館

記入内容	記入欄	電話
専門部名		
(ふりがな) 専門委員長名	(所属ブロック)	携帯TEL E-mail
勤務校 所在地	学校名 〒	TEL FAX

専門部長名	(勤務校)
-------	-------

第 76 回京都府中学校総合体育大会について

期日	令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 () 予備 (日)
担当ブロック	
会場名	
競技責任者	(中学校)

☆ブロック出場枠

	京都市	山城	口丹波	中丹	丹後	地域クラブ	計
団体							
個人							

☆出場実人数

男子	
女子	
合計	名

※他の出場規定専門部は、その規定を書いて下さい。 ()

☆賞状等について (必要数を記入)

京都府中体連			京都新聞社		近畿大会	
賞状	依頼状	コーチ証	賞状	メダル	出場依頼状	参加章
大(団体) 枚		コーチ証 枚				
小(個人) 枚	枚	証 枚	枚		枚	個

※中体連 団体→ベスト4 (水泳・陸上・体操・駅伝6位まで)

個人→3位

※京都新聞社 賞状→団体のみ (中体連に同じ)

メダル→令和3年度より提供なし

☆中学生強化練習会等支援事業について

中学生強化練習会等支援事業	希望する	希望しない
---------------	------	-------

・御記入の上、お帰りまでに事務局 浅野まで提出してください。

令和5年度 京都府中学校総合体育大会における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加について

記入者（ ）

《各専門部の詳細》	内 容		備 考
専門部名			
参加資格 (協会・連盟との二重登録等)			
府総体への出場数	団体		
	個人		
予選会について【日程、形式等】 (専門部の関わりについても御記入ください)			
予選会についての問い合わせ先			
府総体チーム構成 (監督・コーチ・選手の人数)			
府総体エントリー締め切り			
指導者の資格 (特例に記載以外の指定があるか)			
その他、細則等			

※専門部調査と一緒に提出お願ひいたします。

令和5年度京都府中体連専門部長の選出について

- 1 5月2日の理事会で選出方法について確認
- 2 5月16日のブロック専門委員長会で各専門部より推薦を受ける。
(当日推薦できない専門部は、後日専門委員長から連絡を受ける)
- 3 会長の承認を得て、事務局から部長に委嘱状を送付する。（6月中旬）
- 4 専門部長の委嘱期間は、委嘱日から令和6年度専門部長委嘱の前日までとする。
※専門部長が任期中に退職する際は、副会長が代理を務めることとする。
窓口は京都府中体連事務局とする。

令和4年度 京都府中学校体育連盟専門部長一覧(参考)

種 目	部 長 名	学 校 名
軟式野球	岩佐 武司	凌風小
ソフトボール	大曾根好宏	岡崎
バレーボール	安田 知史	梅津
バスケットボール	林 秀雄	松尾
ソフトテニス	中川 潔	朱雀
卓球	平井 真広	西陵
水泳競技	今枝 潤之輔	久世
陸上競技・駅伝	上田 元司	双ヶ丘
柔道	古田 知史	山科
剣道	森下 治樹	加茂川
相撲	小滝 俊則	音羽
サッカー	逆水 英治	烏丸
ハンドボール	山下 信之	男山第三
バドミントン	大柳 充	長岡第三
体操競技・新体操	中村 季弘	大宅
ラグビーフットボール	小野 高志	洛水
テニス	栗本 嘉子	ノートルダム女学院
ホッケー	寺本 裕彦	瑞穂
スキー	東谷 保裕	立命館
スケート		

令和5年度 京都府中学校総合体育大会実施一覧表及び参加人数

R5.5.16現在

種 目	期 日	会 場	担当 アロッジ	相 見	競 技 責 任 者	事 務 委 員 長	長 部 門 部 長	京都府中学校体育連盟			参 加 人 数	
								京 都 市	山 城	口 丹 波	中 丹	
軟式野球	29(土)・30(日)(31)	中丹	あやべ・日東精工ズタジアム 福知山SECカーボン・スタジアム	杉村 元	岩佐 武司	相見 寛志	4	3	1	1	10	180
ソフトボール	29(土)・30(日)(31)	口丹波	丹波自然公園球技場	松本 貞治	尾上 翔太郎	大曾根好宏	4	2	1	1	2	10
バレーボール	29(土)・30(日)(31)	京都市	島津アーナ京都	増田 翔太	辻 泰之	安田 知史	4	2	1	2	男0女1	108
バスケットボール	29(土)・30(日)(31)	京都市	京都市体育館	神谷 京子	四方 亮宏	林 秀雄	4	2	2	1	1	10
ソフトテニス	29(土)・30(日)(31)	口丹波	丹波自然運動公園テニスコート	風間 拓也	上田 竜次	中川 潔	团体4 個人12	3 8	1	1	1	10
卓球	29(土)・30(日)(31)	中丹	三段池公園総合体育馆	土田 真司	石村 浩一	平井 真広	团体4 個人12	2 8	1	1	1	9
水泳競技	25(火)・26(水)	京都市	京都アクリーナ	栗林 洋平	小西 太二	今枝 潤之輔	標準記録突破者	4 4	4	4	4	32
陸上競技	27(木)・28(金)	京都市	たけしばスタジアム京都 東寺ハサウエーフィールド西京極(補助競技場)	片山 典子	安川 達彦	上田 元司	ルー6 個人6	6 6	4	4	4	24
柔道	28(金)・29(土)	京都市	京都市武道センター	中村 利之	中村 利之	古田 知史	团体8 個人16	4 7	2	4	0	18
剣道	31(月)(8/1)	山城	京都市武道センター	井寄 聖	山中 洋亮	森下 治樹	团体4 個人12	2 8	1	1	1	9
相撲	26(水)(27)	京都市	伏見港公園相撲場	中村 利之	松島 功一	小滝 後則	府中学生で校長が出場を許可した者	4 4	4	4	4	32
サッカー	28(金)～30(日) (31)	山城	山城総合運動公園陸上競技場・球技場B	西川 寿	中野 健司	逆水 英治	4	2	1	1	1	9
ハンドボール	27(木)・28(金)(29)	山城	山城総合運動公園体育館	平舎 一馬	後藤 裕一	山下 信之	4	2	1	1	/	7
ハンドミントン	29(土)・30(日)(31)	山城	伏見港公園体育館	安田 真望	山瀬 悠希	大柳 充	団4・4 個S16D8	3・3 S12D6	0・1 S3D1	1・1 S4D2	男8女9 S35D17	97
体操競技	26(水)	京都市	向日市民体育館	大崎 浩	竹野 理	中村 季弘	団4・5 個6・7	1・2 3・4	1・2 3・4	1・2 3・4	男9女14 男18女23	54
新体操	30(日)	京都市	京都聖母学院中学校	SBSロジコム吉祥院公園球技場 宝が池公園運動施設球技場	神谷 京子	近藤 直	小野 高志	個人6 3	1 3	1 3	1 3	8 18
ラグビーフットボール	9月2日(土)～ 10月14日(土)	京都市	西院公園テニスコート	岸本 韶也	中村 拓	栗本 嘉子	男女各2 個男女各 S8D8	男女各2 男女各S8D8	男女各4 男女各 S16D16	男女各4 男女各 S16D16	68	68
テニス	26(水)・27(木)(28)	京都市	グリーンランドみづほ人工芝ホッケー場	大崎 浩	谷 健人	寺本 裕彦	1 1	1 2	2 /	4	48	48
ホッケー	29(土)(30)	京都市	野沢温泉スキー場	矢野 美歩	東谷 保裕	府中学生で校長が出場を許可した者	20	50	50	70	70	96
スキーキング	2024年1月4日(木) ～6日(土)	ト11月18日(土)	京都アクリーナ	八木 一夫	八木 一夫	府中学生で校長が出場を許可した者	3	22	22	25	25	600
駆伝	11月12日(日)	口丹波	丹波自然運動公園周辺コース	松本 貞治	安川 達彦	上田 元司	6 6	6 6	6 6	30	360	240
										合計	3,399	2,562
										網掛けは昨年度のもの		5,961

令和5年度

第76回 京都府中学校総合体育大会 ○○の部



主催 京都府中学校体育連盟

京都府教育委員会

京都市教育委員会

開催地 教育委員会

※地元中体連に確認し誤りがないようにする
(公財)京都府スポーツ協会

※令和元年よりスポーツ協会に名称変更

主管 ○○中学校体育連盟

※地元中体連に確認し誤りがないようにする

後援 京都新聞

※駅伝は主催

※社はつけない

『京都府中学校総合体育大会実施要項』作成について

令和5年 月 日

各中・義務教育学校長 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司

第76回京都府中学校総合体育大会実施要項 ○○○○○の部

1 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
(開催地) 教育委員会
(公財) 京都府スポーツ協会

地元中体連に確認し誤りがないようにする

H25より「主催」に入る 令和元年度より名称変更

2 主 管 (ブロック) 中学校体育連盟

京都市中学校体育連盟
山城地方中学校体育連盟
丹波中学校体育連盟
中丹中学校体育連盟
丹後ブロック中学校体育連盟

3 後 援 京都新聞 → 駅伝のみ「主催」に入る 社はつけない

4 日 時 令和5年 月 日 () ・ 日 () 予備日 () 日
開会式 (場所と時間を記入) 午前 時 分
競技開始 (時間を記入) 午前 時 分

令和5年度は、原則、
開会式等は行わない。
※行う場合のみ記入。

5 会 場 → 会場名・所在地・電話番号・地図・交通機関を記入
(正式名称)

個人戦がある種目のみ

6 参加資格 (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム。(及び個人)

④ 「年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6月23日までに京都府中学校体育連盟に大会参加届を提出する。(その後、府中体連より日本中体連へ報告)

(2) 参加資格の特例

ア 学校教育法134条の各種学校について、「別記1」とおり大会参加を認める。

「別記1」参照

イ 部員数が少ないため、単独でチーム編成が出来ない中学校(運動部)に対し、救済措置として「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」により、ブロック大会で出場権を得た合同チームに大会参加を認める。

「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」参照

参加資格の特例 → 「別記1」と「別記2」の文章を最後にまとめて記載する
(合同チームを認めていない競技は「別記2」掲載不用)

(3) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者（コーチ等）

- (1) 原則として外部指導者（コーチ等）は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者（コーチ等）は、校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。

ア 参加規定

当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。
また、各専門部の「外部指導者（コーチ等）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。

イ 審判について

原則として顧問以外の外部指導者（コーチ等）の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。

8 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。その他、外部指導者（コーチ等）については校長の認めた者とする。※剣道・テニスはコーチを認めないので下線部は要らない。
- (2) 引率者の特例
校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照
- (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照

※全ての種目で「別記5」を記載する

個人種目は → 「別記1」「別記3」「別記4」「別記5」をまとめて最終ページに記載する

9 参 加 数 京都市（校） 山城（校） 口丹波（校） 中丹（校） 丹後（校）

→ 団体戦・個人戦の両方がある種目は両方の参加数を記入すること

10 競技規定 (1)

(2)

(3)

•

•

•

注意事項

ア

イ

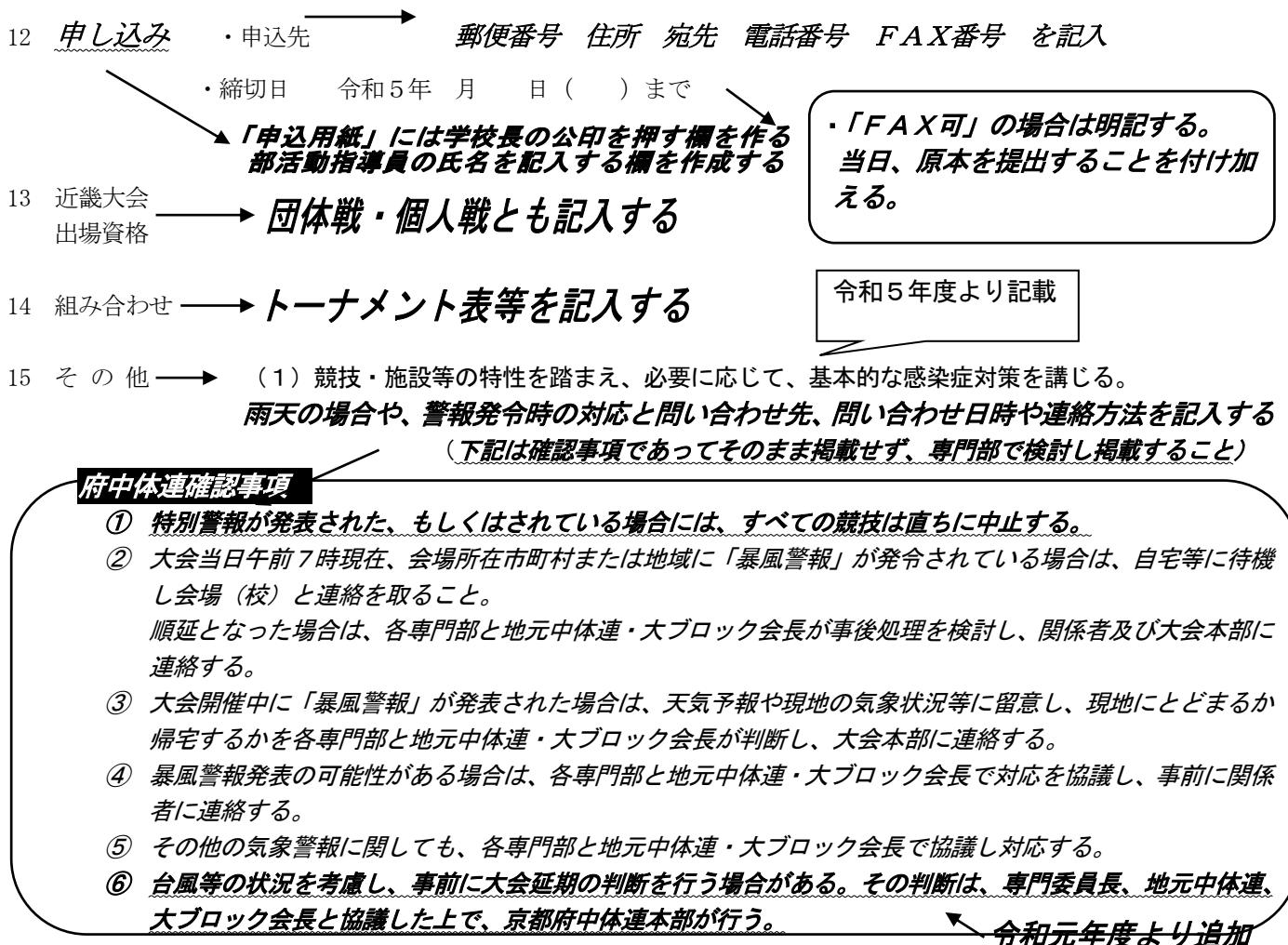
ウ

•

•

•

11 表 彰 本大会優勝校には、賞状・優勝旗・盾を、準優勝校には賞状・楯、3位校には賞状を授与する。



連絡

- ① 用紙は、A4版の上質紙で、縦長・横書きにする。(ワード・エクセルもしくは一太郎)
- ② 6月23日（金）には、「大会要項」「申込用紙（選手登録用紙）」等、すべての印刷物を持参することなお、印刷前に担当理事に原稿を点検してもらうこと ※担当理事への提出期限6/5（月）最終確認のため電子データを事務局にメール送信すること ※事務局への提出期限6/12（月）
 ※E-mail chutairen@kyoto-be.ne.jp (PDFは不可)
- ③ 印刷部数は 両面印刷で60部
 複数枚ある場合は、左上を1点止めで綴じておく。
- ④ 前年度の要項を使用する場合間違ったままになっていることがあるので、間違いのないよう、注意深く点検し作成してください。

【間違いやすい項目】

- ◆年度 ◆回数 ◆日付・曜日 ◆主催（開催地）教育委員会名 ◆地元中体連名
- ◆特例等の規定の変更について

【不備な項目】

- ◇組み合わせ表がない ◇会場周辺図がない ◇雨天の場合や警報発令時の対応がない
- ◇開会式の日時が記入していない ◇競技時間が記入していない ◇別記が添付されてない

令和4年度 京都府中学校総合体育大会 賞状等の配分表

	京都府中体連					京都新聞社	近畿大会	
	団体(大)	個人(小)	依頼状	コーチ証	マネージャー証	賞状	出場依頼状	参加章
軟式野球	4	72	50	10	0	4	2	36
ソフトボール	4	72	50	5	0	4	4	36
バレーボール	8	96	80	19	0	8	4	48
バスケットボール	8	128	150	20	4	8	4	64
ソフトテニス	8	80	100	20	0	8	20	84
卓球	8	72	50	65	0	8	20	68
水泳競技	16	146	100	30	0	16	160	120
陸上競技	16	186	160	0	0	16	133	173
柔道	8	120	100	0	0	8	36	66
剣道	8	76	70	0	0	8	22	44
相撲	4	40	10	3	0	4		28
サッカー	4	100	120	9	0	4	2	56
ハンドボール	8	128	40	10	0	8	4	60
バドミントン	8	90	30	20	20	8	20	46
体操競技	18	120	30	25	0	18	20	54
ラグビーフットボール	4	88	40	0	0	4	2	44
テニス	8	104	50	0	0	8	50	88
ホッケー	6	72	20	5	0	6	5	60
スキ一	8	26	3	3	0	8	10	35
スケート	0	30	0	10	0	0		
駅伝	16	100	100	0	0	16	12	95
合計	172	1,946	1,353	254	24	172	530	1,305

令和5年度 京都府・近畿・全国 各中体連体育大会 日程・会場一覧(案)

大 会 名			京都府中学校総合体育大会			近畿中学校総合体育大会(和歌山県)			全国中学校体育大会(四国ブロック)		
種 目・期 日・会 場	担 当	令和5年7月 会 場	令和5年8月 会 場	令和5年8月 総合開会式8月5日(土)バシネットボール会場	令和5年8月 総合開会式8月5日(土)バシネットボール会場	令和5年8月 開 催 市 町	令和5年8月 開 催 市 町	令和5年8月 会 場	令和5年8月 会 場	申込締切日	
軟 式 野 球 中 丹 29(土)・30(日)(31)	あやべみ東精工スタジアム 富山SECカーポンスタジアム	6(日)~8(火)(9)	紀三井寺公園野球場	18(金)~22(火)	県立野球会場 高知市総合運動公園野球場 高知市東部総合運動公園 野球場	高知県 高知市安芸市	高知県 高知市安芸市	香川県 丸亀市	香川県 丸亀市		
ソ フ ト ボ ー ル 口 丹 波 29(土)・30(日)(31)	丹波自然公園球技場	5(土)・6(日)(7)	紀の川市粉河運動場	18(金)~21(月)							
バ レ ー ボ ー ル 京 都 市 29(土)・30(日)(31)	島津アリーナ京都	8(火)・9(水)	和歌山ビッグホール	20(日)~23(水)							
バスケットボール 京 都 市 29(土)・30(日)(31)	京都市体育館	5(土)・6(日)	和歌山ビッグホール	21(月)~24(木)							
ソ フ ト テ ニ ス 口 丹 波 29(土)・30(日)(31)	丹波自然運動公園テニスコート	8(火)・9(水)(10)	和歌山市立つじが丘テニスコート	21(月)~23(水)							
卓 球 中 丹 29(土)・30(日)(31)	三段池公園総合体育館	5(土)・6(日)	和歌山県立体育館	22(火)~25(金)							
水 泳 競 京 都 市 25(火)・26(水)	京都アクリーナ 東寺ハツシグフィールド屋根極(補助競技場)	競泳:秋葉山公園民泳場 飛込:札善インテック大阪ホール 飛込、6(日)	競泳8(火)9(水) 飛込、6(日)	17(火)~19(土)							
陸 上 競 走 京 都 市 27(木)・28(金)	京都アクリーナ 東寺ハツシグフィールド屋根極(補助競技場)	6(日)・7(月)	紀三井寺公園陸上競技場	22(火)~25(金)							
柔 道 京 都 市 28(金)・29(土)	京都市武道センター	6(日)・7(月)	和歌山ビッグウェーブ	17(火)~20(日)							
剣 撲 京 都 市 26(水)・27(木)	伏見港公園相撲場	8(火)	白浜町立総合体育館	18(金)~20(日)							
相 摺 京 都 城 31(月)8(火)	伏見港公園相撲場	9(水)	和歌山県営相撲競技場	18(金)~19(土)							
サ ッ カ 一 山 城 28(金)~30(日) (31)	山城総合運動公園陸上競技場・球技場B	8(火)~10(木)	桃源郡運動公園陸上競技場 サカキヤニシゲスポーツセンター(橋本市運動公園)多目的グラウンド 紀三井寺公園陸上競技場・球技場	19(土)~24(木)							
ハ ン ド ボ ー ル 山 城 27(木)・28(金)(29)	山城総合運動公園体育馆	5(土)・6(日) 5(土)	和歌山県立橋本体育馆	20(日)~23(水)							
ハ ド ミ ン ト ン 山 城 29(土)・30(日)(31)	伏見港公園体育馆	8(火)・9(水)	和歌山県立橋本体育馆	20(日)~23(水)							
体 操 競 技 体 操 京 都 市 26(水) 京 都 市 30(日)	向日市市民体育馆 京都聖母学院中学校	10(木)・11(金) 10(水)	和歌山県立体育馆	24(火)~26(土) 17(木)~19(土)							
ラグビーフットボール 京 都 市 10月2日(土)~10月14日(土)	宝が池公園陸上競技場	10月13日(日), 10月14日(土)~12日	紀三井寺公園陸上競技場・球技場								
テ ニ ス 京 都 市 26(水)~27(木)(28)	西院公園テニスコート	5(土)・6(日)(7)	和歌山市立つじが丘テニスコート								
ホ ッ ケ 一 京 都 市 29(土)・30(日)	クリーンアーチみずほ人工芝ホッケー場 野沢温泉スキー場	2024年1月4日(木) ~6日(土)	マジックスボーツグランプリ								
ス ケ ー ー ト 11月18日(土)	京都アクリーナ	5(土)・6(日)(7) ~22日(月)	アルベーリ・奥神鍋スキーエンターテイメント クロカン:神鍋高原カントリークラブ	2024年1月21日(日) ~22日(月)							
アイスホッケー											
駅 伝 口 丹 波 11月12日(日)	丹波自然運動公園周回コース	12月2日(土) 3日(日)	田辺スポーツパーク	12月16日(土) 17日(日)							
通信陸上大会 7月1日(土)・2日(日)予定			丹波自然運動公園陸上競技場	2024年1月18日(木) ~19日(金)	日本中体連研究大会	ANAクラウンプラザホテル京都					

令和5年度

第72回近畿中学校総合体育大会競技会場等一覧表（案）

和歌山県中学校体育連盟

〒640-8322 和歌山市秋月365-3

和歌山市立日進中学校
TEL 073-471-5392 FAX 073-471-5392

競技種目	期日	会場	所在地	専門委員長	所属校名	郵便番号	所在地	電話	FAX
総合開会式	5(土)	和歌山ビッグホエール	和歌山市手平2-1-1	073-433-0035 梅本将志	日進	640-8322 和歌山市秋月365-3	073-471-5391	073-471-5392	
軟式野球	6(日)~8(火)	紀三井寺公園野球場	和歌山市毛見200	073-444-7565 田淵義康	和	641-0012 和歌山市紀三井寺832-1	073-444-1207	073-444-3715	
ソフトボール	5(土)~6(日)	紀の川市粉河運動場	紀の川市粉河地先紀の川敷地内	0736-73-3312 戸川佳純	西	640-8425 和歌山市松江北19-5-1	073-455-3125	073-455-3126	
バレーボール	8(火)~9(水)	和歌山ビッグホエール	和歌山市手平2-1-1	073-433-0035 中谷悦也	保	649-0311 有田市辻堂468	0737-82-3421	0737-82-2277	
バスケットボール	5(土)~6(日)	和歌山ビッグホエール	和歌山市手平2-1-1	073-433-0035 松田剛志	粉河	640-6531 紀の川市粉河925	0736-73-2218	0736-77-3284	
サッカー	1(火)~10(木)	桃源郷運動公園陸上競技場	紀の川市桃山町最上1147	0736-66-2558	下田健斗	640-8471 和歌山市善明寺706	073-453-6300	073-453-6302	
ハンドボール	5(土)~6(日)	和歌山県立橋本体育館	橋本市北馬場454	0736-33-1866	楠田剛志	見	640-8471 和歌山市善明寺706	073-453-6300	
ソフトテニス	8(火)~9(水)	サカイキヤニックスポーツパーク(橋本市運動公園)多目的グラウンド	紀三井寺公園陸上競技場・球技場	073-444-7565					
卓球	5(土)~6(日)	和歌山県立橋本体育館	橋本市北馬場455	0736-32-9660	田村文人	岩出第二	649-6216 岩出市野上野155	0736-62-8851	
バドミントン	8(火)~9(水)	和歌山市立橋本体育館	紀の川市花野604	0736-77-4051					
陸上競技	6(日)~7(月)	和歌山市立つづじが丘テニスコート	和歌山市つづじが丘4-4	073-488-5702 高山勉	加	640-0103 和歌山市加太2692-1	073-459-0004	073-459-2655	
水泳	8(火)~9(水)	和歌山県立体育館	和歌山市中之島2238	073-422-4108 馬込祐也	日	640-8322 和歌山市秋月365-3	073-451-5391	073-451-5392	
水泳	8(火)~9(水)	和歌山市立橋本体育館	橋本市北馬場155	0736-32-9660	萱野次郎	城	647-0033 新宮市清水元1-5-44	0735-22-2683	
水泳	8(火)~9(水)	紀三井寺公園陸上競技場	和歌山市毛見200	073-444-7565	森端哲哉	西	640-0112 和歌山市西庄1110-5	073-455-0112	
水泳	8(火)~9(水)	秋葉山公園県民水泳場	和歌山市秋葉町4番11号	073-445-7300	原直毅	志	640-8452 和歌山市梅原579-2	073-452-8132	
剣道	8(火)	丸善インテック大阪プール	大阪市港区田中3丁目1-20	06-6571-2010	藤井健史	河	640-8425 和歌山市松江北5丁目19-1	073-455-3125	
柔道	6(日)~7(月)	白浜町立総合体育館	西牟婁郡白浜町29の3	0739-43-0300	藤井佑二朗	箕島	643-0004 有田郡湯浅1815	073-455-3126	
相撲	9(水)	和歌山県當相撲競技場	和歌山市手平2-1-1	073-433-0035 友松晶	湯	640-8425 和歌山市松江北5丁目19-1	073-455-3125	073-455-3126	
体操	10(木)~11(金)	和歌山県立体育館	和歌山市有田屋町5	073-444-7565 福井佑二朗	箕島	649-0304 有田市箕島79	0737-83-2075	0737-82-2164	
新体操	9(水)	和歌山県立総合体育館	和歌山市中之島2238	073-422-4108 岩本将広	明洋	646-0058 田辺市良4-1	0739-22-5410	0739-22-5411	
テニス	5(土)~6(日)	和歌山市立つづじが丘テニスコート	和歌山市つづじが丘4-4	073-488-5702 古井貴也	西	641-0031 和歌山市西小二里1-6-1	073-444-0482	073-444-7349	
卓球	11/29(日)~12/1(月)	紀三井寺公園陸上競技場・球技場	和歌山市毛見200	073-444-7565 福田亮介	西	641-0031 和歌山市西小二里1-6-1	073-444-0482	073-444-7349	
駅伝	12/2(土)~3(日)	田辺スポーツグラウンド	日高郡日高町南木383-1	0739-25-2531 森端哲哉	西	640-0112 和歌山市西庄1110-5	073-455-0112	073-452-5120	
スキー	1/21(日)~22(月)	アルペン:奥神鍋スキーレース	豊岡市日高町東河内12-3	0796-45-0510 梅本将志	日	640-8322 和歌山市秋月365-3	073-471-5391	073-471-5392	
プロ編成会議	1(火)	和歌山ビッグ愛	和歌山市手平2丁目1-2	073-435-5200 梅本将志	日	640-8322 和歌山市秋月365-3	073-471-5391	073-471-5392	
大会本部	4(金)~11(金)	和歌山市立日進中学校	和歌山市秋月365-3	073-471-5391 梅本将志	日	640-8322 和歌山市秋月365-3	073-471-5391	073-471-5392	

令和5年度 全国中学校体育大会・研究大会一覧(案)

No	大会名	開催地	会期	会場	連絡責任者	大会事務局所在地	上席・副会長等	申込
1	第50回 全日本中学校陸上競技選手権大会	愛媛県 松山市	8月22日(火)～25日(金)	ニンジニアスタジアム	矢野 隆行	〒790-0947 松山市坪南1丁目1-20 松山市立徳中学校内	089-958-8499 089-958-9258	〆切日
2	第63回 全国中学校水泳競技大会	香川県 高松市	8月17日(木)～19日(土)	香川県立総合水泳プール	齊藤 功	〒760-0077 香川県高松市上福岡町714番地1 高松市立玉藻中学校内	087-837-9127	
3	第53回 全国中学校バスケットボール大会	香川県 高松市・善通寺市 三豊市	8月21日(月)～24日(木)	高松市総合体育館 善通寺市香川県総合体育館 三豊市総合体育館	清水 基成	〒760-0077 香川県高松市上福岡町714番地1 高松市立玉藻中学校内	087-837-9126	
4	第54回 全国中学校サッカー大会	香川県 高松市・綾川町 坂出市・丸亀市	8月19日(土)～24日(木)	香川県総合運動公園サッカーフィールド 屋島レガーブフィールド Pikaraスタジアム 瀬戸大橋記念公園 三木市総合運動公園	吉川 和克	〒760-0077 香川県高松市上福岡町714番地1 高松市立玉藻中学校内	087-837-9127	
5	第52回 全国中学校ハンドボール大会	徳島県 鳴門市・高知市・鳴門市・北島町	8月20日(日)～23日(水)	くぎんドモニアリーナ 鳴門大塚スポーツパーク アミノリューアホール YGKドーム(北島北公園総合体育館)	浜崎 加代	〒770-0807 徳島県徳島市中前川町3丁目16番地 徳島中学校内	080-3924-2256	
6	第45回 全国中学校軟式野球大会	高知県 高知市・安芸市	8月18日(金)～22日(火)	県立春野総合運動公園 野球場 高知市東部総合運動場 野球場 安芸市营球場	西村 誠人	〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14 高知市立城北中学校内	088-824-5968	
7	第51回 全国中学校体操競技選手権大会	徳島県 鳴門市	8月24日(木)～26日(土)	鳴門大塚スポーツパーク アミノリューアホール	田穂 裕輝	〒770-0807 徳島県徳島市中前川町3丁目16番地 徳島中学校内	080-4035-2256	
8	第54回 全国中学校新体操選手権大会	愛媛県 松山市	8月17日(木)～19日(土)	愛媛県総合運動公園体育館	木下 恵理	〒790-0947 松山市坪南1丁目1-20 松山市立徳中学校内	088-623-3176	
9	第53回 全日本中学校バレーボール選手権大会	愛媛県 松山市・伊予市	8月20日(日)～23日(水)	松山市総合コミュニティセンター体育館・補助体育館 伊予市民体育馆	燧野 慎平	〒790-0947 松山市坪南1丁目1-20 松山市立徳中学校内	089-958-8499 089-958-9258	
10	第54回 全国中学校ソフトテニス大会	愛媛県 今治市	8月21日(月)～23日(水)	今治市営スポーツセンターテニスコート	楳 光一郎	〒790-0947 松山市坪南1丁目1-20 松山市立徳中学校内	089-958-8499 089-958-9258	
11	第54回 全国中学校卓球大会	高知県 高知市	8月22日(火)～25日(金)	県立県民体育馆	竹内 千飼	〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14 高知市立城北中学校内	088-824-5968	
12	第53回 全国中学校ハンドミトン大会	高知県 高知市	8月20日(日)～23日(水)	県立春野総合運動公園 体育馆	植田 富平	〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14 高知市立城北中学校内	088-824-5968	
13	第45回 全国中学校柔道大会	香川県 丸亀市	8月18日(金)～21日(月)	丸亀土器川公園	土佐 淳	〒760-0077 香川県高松市上福岡町714番地1 高松市立玉藻中学校内	087-837-9127	
14	第54回 全国中学校柔道大会	愛媛県 鳴門市	8月17日(木)～20日(日)	鳴門大塚スポーツパーク アミノリューアホール	八木 保臣	〒770-0807 徳島県徳島市中前川町3丁目16番地 徳島中学校内	080-4999-2256	
15	第53回 全国中学校剣道大会	高知県 高知市	8月18日(金)～20日(日)	愛媛県武道館	富永 洋平	〒790-0947 松山市坪南1丁目1-20 松山市立徳中学校内	089-958-8499 089-958-9258	
16	第53回 全国中学校相撲選手権大会	徳島県 鳴門市	8月18日(金)～19日(土)	県立県民体育馆	小松 高寿	〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14 高知市立城北中学校内	088-824-5968	
17	第31回 全国中学校駅伝大会	滋賀県 野洲市	12月16日(土)～17日(日)	滋賀県希望が丘文化公園スポーツセンター芝生ランド 南原クロスカントリースト	市田 正義	〒520-0807 大津市林本1-2-1 大津会館同人舎 滋賀県教育委員会保健体育課内	077-535-9080 077-535-9081	
18	第61回 全国中学校スキー大会	長野県 野沢温泉村	令和6年 2月6日(火)～9日(金)	野沢温泉スキー場カンドハーコース 野沢温泉シヤンツエ	前澤 健太	〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村9167番地 長野市文化スポーツ振興部「ボラボラ」課内	0269-67-0383	
19	第44回 全国中学校スケート大会	長野県 長野市	令和6年 2月3日(土)～6日(火)	長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ) 長野市若里多目的スボーザアリーナ(ビッグハット)	鈴木 秀規	〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀町1613 長野市文化スポーツ振興部「ボラボラ」課内	026-224-7804 026-224-7351	
20	第44回 全国中学校アイスホッケー大会	東京都 京都府	令和6年 1月25日(木)～28日(日)	ダイワドリコアイスアリーナ 東大和スケートセンター	佐藤 後治	〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-3 東京都教職員研修センター4-09号	03-5615-9517 03-5615-9518	
21	第40回 (公財)日本中学校体育連盟研究大会	京都府	令和6年 1月18日(木)～19日(金)	ANAグラウンドホテル京都	浅野 勇人	〒600-8533 京都府下京区中堂寺御所町1-10 府教育庁 教育振興室保育課内	075-414-5862 075-414-5863	

府・近畿・全国大会参加資格一覧表

種目	近畿大会		全国大会	
軟式野球	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位3チーム
ソフトボール	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位4チーム
バレーボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各5チーム
バスケットボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各3チーム
ソフトテニス	府総体において	団体男女上位各2チーム	近畿総体において	団体男女上位各3チーム
		個人男女上位各8ペア		個人男女上位各8ペア
卓球	府総体において	団体男女上位各2チーム	近畿総体において	団体男女上位各4チーム
		個人男女上位各8名		個人男女上位各12名
水泳競泳	府総体において	各種目男女上位4位及び参加標準記録突破者	府総体において	参加標準記録突破者
水泳飛込	1校1種目2名以内		府総体において	参加標準記録突破者
陸上競技	府総体において	各種目男女上位3名	府総体・通信・混成大会において	参加標準記録突破者
柔道	府総体において	団体男女上位各3チーム	府総体において	団体男女上位各1チーム
		個人男女8階級上位各2名		個人男女8階級上位各1名
剣道	府総体において	団体男女上位各2チーム	府総体において	団体男女上位各1チーム
		個人男女上位各8名		個人男女上位各2名
相撲	府総体において	団体上位4チーム	府総体において	団体上位1チーム
		個人上位8名		個人上位3名
サッカー	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位5チーム
ハンドボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各3チーム
バドミントン	府総体において	団体男女上位各2チーム	近畿総体において	団体男女上位各3チーム
		個人男女上位S各3名・W各2ペア		個人男女上位S各4名・W各4ペア
体操競技	府総体において	団体男女上位各2チーム	近畿総体において	団体男女上位各2チーム
		個人男女上位各4名		個人男女上位各6名
新体操	府総体において	団体男女上位各1チーム	近畿総体において	団体男女上位各3チーム
		個人男女上位各3名		個人男女上位各6名
ラグビーフットボール	府総体において	上位2チーム		
テニス	府総体において	団体男女上位各2チーム		
		個人男女上位S各8名・W各8ペア		
ホッケー	府総体において	団体男子上位3、女子上位2チーム		
駅伝	府総体において	男女上位各5チーム	府総体において	男女上位各1チーム
		各種目男女上位各15名		アルペン4名、クロスカントリー6名
スキー	府総体において			
スケート				京都府で選考

近畿大会 各競技細則

1 競技名	軟式野球	ソフトボール	バレー・ボール
2 参加資格			
①	各府県軟式野球連盟にチーム登録をしていること	日本ソフトボール協会に団体・個人登録していること	JVA-MRSにチーム登録・個人登録されており、団体（チーム）として規約があること。また、募集要項やホームページ等で公募していること
②	各府県中体連軟式野球専門部細則を遵守していること	各府県の参加資格を満たしていること	所在地が明確であり、年間を通じて、日常持続的（週単位）に練習している場所と所在地が一致していること
③			日本スポーツ協会公認指導者資格を有する者が指導にあたっていること。（ただし、令和7年3月31日までは資格取得期間とする）
④			各種大会に大会役員（競技役員）として派遣できる指導者がいること
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数	団体 18名以内 個人	18名	12名
② チーム構成	選手・監督・コーチ（2名以内）で構成されたチームであること	監督・コーチ・選手18名	監督・コーチ・マネージャー・選手12名
③ その他			スタッフの服装は統一すること（ハーフパンツ・短パン等不可） 監督・コーチ・マネージャーは、既定のマーク（ワッペン）を左胸につける
4 参加制限			
① 種目参加人数	団体 個人		
② 一人あたり参加種目数			
③ 試合成立選手数	9名	9名	6名
④ ユニフォーム	監督・コーチ・選手は、統一したものを着用すること（帽子・ユニフォーム・スパイク）	チームで統一されたもの（日本中体連ソフトボール部で認められたもの）	色及びデザインは、チームで統一されなければならない。
⑤ その他			その他 詳細については、日本中体連バレー・ボール競技部 ユニフォーム規定に準ずる
5 注意事項			
		(公財)日本中体連ソフトボール部申し合わせ事項を遵守すること	

近畿大会 各競技細則

1 競技名	バスケットボール	サッカー	ハンドボール
2 参加資格			
①	府県中体連の基準を満たし、登録していること	地域スポーツ団体等（運営団体・母体となるクラブ）としてクラブユース連盟へ登録していないこと	チーム・個人が日本ハンドボール協会に登録していること。各大会および予選大会への参加申込時にはチーム・選手とも登録が完了していること
②	府県中体連に出場を認められ、予選会を勝ち抜いたチームであること	(公財) 日本サッカー協会へのチーム登録をしていること	日本ハンドボール協会が主催する全国クラブ大会および予選大会（地区大会含む）に参加した場合は、中体連主催大会への出場は認めない
③		各府県の予選会に出場し、各府県代表となったチームであること	
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数	団体 15名 個人	18名	15名以内
② チーム構成	コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名 合計18名		監督、役員、選手15名以内
③ その他			上記人数以外でトレーナーは、事前に登録のうえ、ベンチ入り可。ベンチからの指示はできない
4 参加制限			
① 種目参加人数	団体 個人		
② 一人あたり参加種目数			
③ 試合成立選手数	6名	7名	5名
④ ユニフォーム	同一チームに所属する全てのチームメンバーは、同じデザインのユニフォームを着用。 淡色、濃色の2種類のユニフォームが必要	フィールドプレイヤー正副2種類、 ゴールキーパー正副2種類	日本ハンドボール協会ユニフォーム規定に準ずる
⑤ その他	その他デザイン等詳細やユニフォーム番号は、(公財)日本バ協ユニフォーム規則に準ずる		
5 注意事項			

近畿大会 各競技細則

1 競技名	ソフトテニス	卓球	バドミントン
2 参加資格			
①	各府県中体連および各府県ソフトテニス連盟に団体登録されていること	指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球）を取得していること	日本バドミントン協会、各府県バドミントン協会に登録していること
②	指導資格を必須とする府県での必要な指導資格は、日本スポーツ協会「コーチ1」とする ※令和5年度のみ、日本スポーツ協会公認資格「スタートコーチ」可	日本卓球協会、各府県卓球連盟、各府県中体連が定めた団体登録手続きを期間内に行うこと。	所属する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）が、府県中体連が定めた団体登録手続きを行っていること
③		構成員は、代表者・指導者・所属中学生とし、他の地域スポーツ団体等に重複して登録できない。	
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数	団体 個人	4名～8名 2名（ダブルス）	6名～8名
② チーム構成		中学生の男子チーム、女子チーム	監督、マネージャーまたはコーチ、選手
③ その他			指導者は、日本バドミントン協会公認審判資格（3級以上）を取得していること。（未取得の場合は、審判講習会に参加すること） 令和8年度からは日本スポーツ協会公認指導者資格所有者が最低1名所属していること
4 参加制限			
① 種目参加人数	団体 個人	各府県男女とも 2チーム 各府県男女 8名ずつ	各府県男女とも 2チーム 各府県男女とも シングルス3名、ダブルス2組
② 一人あたり参加種目数	団体戦・個人戦重複参加可	団体戦・個人戦重複可	個人戦でシングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない
③ 試合成立選手数	団体戦は、4名	団体戦は、6名	団体戦は、5名
④ ユニフォーム	学校指定の体操服（半袖・短パン）または公認メーカーのユニフォーム	卓球協会公認ユニフォーム	競技中の着衣は、日本バドミントン協会審査合格品とする
⑤ その他			
5 注意事項			
	必要な指導者資格は、「コーチ1」とするが、令和5年度に限り「スタートコーチ」を可とする。ただし、令和5年度中に「コーチ1」を取得する手続きを済ませること	令和5年度は、団体戦は地域移行した地域スポーツ団体等のみ参加可能。 個人戦は、参加資格の条件を満たした地域スポーツ団体の参加を認める。	

近畿大会 各競技細則

1 競技名	陸上競技	水泳競技	剣道
2 参加資格			
①	団体が組織として確立していること	(公財)日本水泳連盟へ団体登録が完了していること。また、同じ内容で都道府県中体連に登録していること。	各府県剣道連盟に団体加盟、継続登録していること
②	日本陸上競技連盟に登録(団体・個人)していること。また、各府県中体連へも登録していること		各府県予選会に参加して、予選を通過していること
③	所属学校と所属地域クラブ等の都道府県が異なる場合は出場できない。		
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数 団体 個人			7名
② チーム構成			先鋒、次鋒、中堅、副将、大将の5名と補員2名
③ その他		地域スポーツ団体等で全国中学校水泳競技大会につながる予選大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様。 全国大会につながる予選大会の申込締切から本大会終了まで出場団体の変更はできない	
4 参加制限			
① 種目参加人数 団体 個人	各府県1種目3名以内 1チーム2名以内	リレー・メドレーリレーは1団体 男女各1チーム 1団体1種目3名以内(但し、リレーは除く)	5名
② 一人あたり参加種目数	1人1種目(リレーは除く)	1人2種目以内	団体戦と個人戦の重複参加可
③ 試合成立選手数			団体戦3名
④ ユニフォーム		出場団体以外の所属を表すユニフォームや水着、キャップなどは競技中着用禁止	全国中学校剣道大会 - 競技規則 - 特別規程に準ずる
⑤ その他	リレー(低学年リレー含む)は、登録メンバー全員が同一学校に所属している場合に限り、団体の所属で参加することができる。なお、複数の所属から出場することはできない 複数の種目(リレー含む)に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。 リレーは共通と低学年の両種目には出場できない 学年種目は、当該学年の生徒に限る。共通種目は、全学年の生徒が出場できる		
5 注意事項			
	各府県ナンバーカードは、 (大阪) 101~ (兵庫) 201~ (和歌山) 301~ (奈良) 401~ (京都) 501 (滋賀) 601		全国中学校剣道大会要項に準ずる

近畿大会 各競技細則

1 競技名	柔道	相撲	体操競技
2 参加資格			
①	全日本柔道連盟が定めた令和4年度期間内に、各府県柔道連盟を通して全柔連に加盟・登録を済ませていること	日本相撲連盟に登録し、かつ同じ内容で各府県中体連に登録していること。	府県協会に登録し、各府県中体連に参加登録していること
②	団体戦に出場希望する場合は、チーム団体登録を、個人戦に出場希望する場合は、競技者登録が必要		団体での参加の場合は、団体選手全員が同一学校に在籍していること
③	引率・監督・帯同コーチは、全柔連公認指導者資格A指導員またはB指導員の資格を有すること。府県大会内については、C指導員以上の資格を有すること		
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数 個人	男子7名、女子4名	7名	3~6名まで
② チーム構成		先鋒、二陣、中堅、副将、大将の5名と2名の補欠（交代選手）	監督・選手（・コーチもしくはテクニカルアドバイザー）
③ その他			地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）として、中体連主催大会に参加する場合、当該生徒の所属校長に地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）から大会参加する旨の報告をすること
4 参加制限			
① 種目参加人数 個人		各府県4枚（最大3枚+1チーム） 各府県8名	各府県男女各2チーム 各府県男女各4名
② 一人あたり参加種目数		団体と個人戦の重複参加可	男子4種目（ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒） 女子4種目（跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか）
③ 試合成立選手数	男子3名、女子2名	団体戦3名	団体戦3名
④ ユニフォーム	所属のゼッケンを柔道衣の背中につける	廻し、ゼッケン	（公財）日本体操協会制定採点規則による
⑤ その他			出場枠が複数与えられている場合、少なくとも1枠は学校登録団体とする オープン参加（競技部規定による）の選手は、あん馬・段違い平行棒の演技をしてはならない
5 注意事項			
	引率、監督権を有している地域クラブ活動の指導者は、大会参加にあたり、各府県中体連が主催する説明会や研修会等に必ず出席しなければならない		

近畿大会 各競技細則

1 競技名	新体操	テニス	ホッケー
2 参加資格			
①	府県体操協会に加盟、各府県中体連に登録していること		日本ホッケー協会へチーム登録をしていること
②	監督及び選手は、一人につき一所属とする		各府県中体連に参加を認められた生徒であること
③	地域スポーツ団体等の団体競技参加については、同一学校の生徒で構成されていること（令5）		
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数	団体 個人	8名	12名
② チーム構成	正選手5名		監督、コーチ、手当をする者2名、選手12名以内
③ その他			各府県男子3チーム、女子2チーム。ただし、男子10チーム、女子6チームに満たない場合は、近畿専門委員長会で決定する。
4 参加制限			
① 種目参加人数	団体 個人	各府県2チーム 3名	各府県男子3チーム、女子2チーム
② 一人あたり参加種目数			
③ 試合成立選手数			6名
④ ユニフォーム			必ず2着用意し、試合会場に持参すること。 1~12の番号をユニフォームの定められた場所に明示すること
⑤ その他	団体戦と個人戦は兼ねることができる。 ただし、同一所属からの参加に限る		
5 注意事項			
	全国大会予選通過について、個人は与えられた規定数で順位通り（令5は6名） 団体は、通過枠の1/2は学校登録団体に与える（奇数の場合は切り上げる）		

近畿大会 各競技細則

1 競技名	ラグビーフットボール	駅伝競走	スキー
2 参加資格			
①	日本ラグビーフットボール協会にチーム登録、選手登録をしていること	日本陸上競技連盟に登録（団体・個人）していること。また、各府県中体連へも登録していること	各府県スキー連盟、各府県中体連に登録していること
②			各府県予選会に参加して、予選を通過していること
③			
④			
3 参加規定			
① 1チーム登録選手数	団体 個人	12名以上	
② チーム構成			
③ その他			
4 参加制限			
① 種目参加人数	団体 個人		
② 一人あたり参加種目数			
③ 試合成立選手数	12名		
④ ユニフォーム	チームで統一されたもの		
⑤ その他		登録メンバー全員が同一学校に所属している場合に限り、団体の所属で参加することができる。なお、複数の所属から出場することはできない	
5 注意事項			

令和6年度

第73回近畿中学校総合体育大会競技日程・競技会場等一覧表（案）

京都府中学校体育連盟

〒602-8570

京都市上京区下立亮通新町西入敷ノ内
京都府教育厅指導部保健体育課

TEL 075-414-5863 FAX 075-414-5863

R5.3. 現在

競技種目	期日	会場	所在地	電話	専門委員長	所属校名	郵便番号	所在地	電話	FAX
総合開会式	5(月)	京都市体育馆	京都市右京区西京極新明町11番地	075-315-3741						
軟式野球	6(火)~8(木)	わかつアスティアム京都	京都市右京区西京極新明町29	075-313-9131						
ソフトボール	6(火)~7(水)	山城総合運動公園	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313						
バレーボール	7(水)~8(木)	京都市体育馆	京都市右京区西京極新明町11番地	075-315-3741						
バスケットボール	5(月)~6(火)	京都市体育馆	京都市右京区西京極新明町11番地	075-315-3741						
サッカー	6(火)~8(木)									
ハンドボール		山城総合運動公園体育馆	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313						
ソフトテニス		横大路運動公園体育馆	京都市伏見区横大路下ノ坪1	075-611-9796						
卓球	5(月)~6(火)	島津アリーナ	京都市北区大臣軍鷹司町	075-462-9191						
バドミントン		山城総合運動公園	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313						
陸上競技	10(土)~11(日)	たけびしスポーツアム京都 東寺ハウジングフィールド	京都市右京区西京極新明町11番地	075-313-9131						
水泳飛込	8(木)~9(金) 10(土)	京都アクリーナ	京都市右京区西京極大寺団子田町64番地	075-315-4800						
剣道柔道	9(金) 6(火)~7(水)	京都市武道センター	京都市左京区聖護院円頓美町46-2	075-751-1255						
相撲	6(火)	伏見港公園相撲場	京都市伏見区斐島金井戸町	075-611-7081						
体操新体操	8(木)~9(金) 9(水)	向日市民体育馆	向日市森本町小柳23-1	075-932-5011						
テニス	5(月)~6(火)	山城総合運動公園テニスコート	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313						
ホーリーフットボール	10/27(日)~4(日) 11(日)	宝ヶ池公園運動施設球技場	京都府船井郡京丹波町大朴皿引1-4	0771-86-1512						
駅伝	12/2(土)~3(日)	丹波自然運動公園周辺コース	京都市左京区松ヶ崎東池ノ内町2	075-701-6366						
スキ	1/21(日)~22(月)	アルペン:奥神鍋スキーコース クロカン:神鍋高原カントリークラブ	船井郡京丹波町曾根崩下代110番地7 兵庫県豊岡市日高町山田710	0771-82-0300 0796-45-0510						
プロ編成会議	1(火)	文化・ペルク城陽	城陽市寺田今堀1番地	0774-55-1010						
大会本部	4(金)~11(金)									

* 京都府中学校総合体育大会会場 担当ブロック(H30年度～R17年度)

年 度	2サイクル(前のサイクルと入れ替え可)												新サイクル				会場担当数	
	30	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
京都市	9	9	9	10	10	10	10	9	9	10	10	9	9	10	9	9	9	9～10
山城	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	6	5	4～6
口丹波	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	1	1～3
中丹	2	2	2	1	2	1	1	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1～3
丹後	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1～3
軟式野球	山城	丹後	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	丹後	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクルの各ブロック種目担当数
ソフトホーラル	山城	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル											
ハーレーホーラル	口丹波	中丹	山城	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル								
ハッシュトボール	中丹	山城	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル									
卓球	丹後	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル										
サッカー	一	口丹波	山城	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル									
ソフトテニス	中丹	口丹波	山城	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル								
剣道	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
柔道	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
水泳	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
陸上競技	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
柔道	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
相撲	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
体操	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
ラグビー	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
テニス	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル
スキー	一	ト	口丹波	山城	中丹	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	新サイクル							
駅伝	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	口丹波	新サイクル
備考	第2日本研究大会発表会 オリンピック会議												近畿大会開催				全中近畿開催	
近畿大会	大阪	中国	近畿	千葉	福岡	京都	滋賀	奈良	和歌山	大阪	滋賀	兵庫	奈良	和歌山	奈良	奈良	和歌山	新サイクル
全中大会	中国	徳島	近畿	東海	北・東	四国	北信越	福岡	愛知	大阪	滋賀	東海	北信越	九州	北・東	北・東	北・東	新サイクル
研究大会																		北海道

会場決定優先順位

		覚え書き				
H18		ソフトテニスを山城で担当する場合、前年度当初に太陽が丘に申し出しておく年調案内のとき、その日をクローズして出せる。				
H18		H19陸上は当初、口丹波であったが、体制的に厳しい、専門部としても西京極がベスト。また、ホッケーについても、京都市より、口丹波(端穂町)がベストこの結果、両競技、担当をチエンジした。				
H18,2,23		以降のことは、予算面の調整もあり、決定ではない。 京都市10になると(H22)ことについて了承されれば、陸上は山城、京都市で回す。 山城が担当も、会場は西京極がとれれば固定。				
H19,7,3		H21京都市(陸上) * 山城(角道)	H22京都府(陸上) * 口丹波(バスケ)	H22京都市(陸上) * 口丹波(バスケット)	H22京都市(陸上) *	
駅伝		一度調整し、京都市の10を解消。(大理事長、専門部で) H24からは輪番で行くと「丹後」だが、専門部や大ブロックの意見等聴取して、理事会決定する。(できればH20中)				
H25.2.		ソフトボール	口丹波以外といつ条件だが、口丹波も可能(口丹波より) 理事では可能という意見であるが、専門部に最終確認(H20.5.13)する			
H19,10,1		H27～体操は京都市のみとする。				
ホッケー		現状の京都市、口丹波担当を維持する。但し、京都市担当時でも端穂町を使用する場合もある。				
H23全中		H23全中 ハンドボール、ソフトボール				
H24.4		H24.4 次サイクル検討				
H25.2.		H25.2. 次サイクル確定	順番を決めている専門部もあるが、順番通りにはいかないため、6年、3年のサイクルで実施			
H27		H27 体操は京都市のみとする。				
H26.2		H26.2 H30バスケット(口→中)・サッカー(中→口)会場の関係で入れ替え				
H27		H27 インターへ近畿開催のため日程調整				
H28		H28 H29近畿大会会場決定				
H29		H29 H29近畿大会会場開催	H31全中種目・会場決定	H31全中種目・会場決定	R元	
R6から		R6からの新サイクル作成				
		・ハーベーパール、卓球、バスケットボールは升後ブロックでの開催なし				
		・R5までは旧サイクルで実施(ハーベーパール、卓球、バスケットボールは丹後を除く)				
		※新サイクルは12年間を1スクイーとして考える。				
		ペレー・バスケットボール・卓球・サッカー・ソフトテニスについては、12年間(新サイクル)の中で各種目を担当するブロックはすべて等しくなる。				
R2		新型コロナウイルスの影響により、夏季18種目及びスキーワークは中止となる。				
R3. 2		R3. 2 R4サッカーの会場及び専門部を中丹から京都市に変更。				
R4. 2		R4. 2 R6府副会場は府全体で担当する。※新型コロナの影響でR2近畿大会が1年ずつずれたことにより、府駅伝サイクルも1年ずつずらす。				
R5. 2		R5. 2 ソフトボールR10・R16口丹波の担当をそれぞれR10京都市、R16山城に変更				

別紙

令和5年度京都府中学校総合体育大会における過年齢生徒の大会参加届

(過年齢生徒:平成20年4月1日以前に生まれた生徒)

フリガナ		
生徒氏名			
生年月日	年	月	日
年齢	歳		
学年	年		
競技種目			
理由		

フリガナ		
生徒氏名			
生年月日	年	月	日
年齢	歳		
学年	年		
競技種目			
理由		

フリガナ		
生徒氏名			
生年月日	年	月	日
年齢	歳		
学年	年		
競技種目			
理由		

令和5年 月 日

京都府中学校体育連盟
会長 様

学校名

校長名

印